

---

# いつかの林檎の木の下で

鄭文ういな

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

いつかの林檎の木の下で

### 【Zコード】

Z3540P

### 【作者名】

鄭文ういな

### 【あらすじ】

いつかの林檎の木の下で、何かが何かを祈つてる。その「何か」は、ある物書きの虚勢なのかもしないし、ある青年の恋心なのかもしないし、ある自然の悪戯なのかもしれない 全9編による「何か」の祈り。

## ピコホドのあとまた文が続くよひに（前書き）

第1編、「U17 - s poems」には、モチーフといつものが存在しません。おそらく、どこから読んでも大丈夫だと思います。例外があるかもしれません。

ピコオドのあとまた文が続く♪

わたしのその右手　あなたの左手

あなたの親指　わたしの薬指

いつもと同じ 通学路

何ら変わりのない 青空

あなたとわたしの手を接いで

「愛してる」なんて

そうすぐには言えないけれど

言わないけど

もうこんな日なんだ

あと3日 。

わたしは文芸部だつたけど  
さて あなたはサボリ部?  
あなたはどこへ行くんだつけ  
ううん そのあとのことだよ  
今日もおんなじ青空だ

もう桜が咲いてきたよ

地球温暖化?

あと2日 。

になるみたい

うれしくて でも淋しくて

ああ いつの日か  
あなたに会って  
お互いがお互いに気づかなくて

新しい笑顔を産むの  
そんな夢を みたんだよ

でもねでもねでも + でもね  
最後はあなたがわたしに気づいて  
古くて新しい笑顔を創るんだ  
そんな物語をつくつたんだ  
でも それで終わりなんだ

明日 .

「ピリオドの日」 つて知ってる?  
わたしが書いた ショートショート  
なかなか好評だったんだよ  
わたしの中では

最後の祝祭 .

私 泣いちやつた  
君は泣かななかつたね  
わたしは私で あなたは君で  
そんなこと言つて

いつもどちらとだけ違う 帰り道

君とゆつくり 歩いたね  
桃色の桜が空に舞い上がり  
それでも空は青くて大きくて  
ああ いつの日か

うん ええと  
今度会うその時のために  
合言葉を決めよう

「いつも同じ青空と」  
「すっかり変わった通学路」  
.

「 ピコホドのあとまた文が続く」（後書き）

とつあへず一作目。  
「ピコホドのあとにまた文が続くよつて」です。

君のために咳いて  
君のために唄つて  
君のためにキラメいて  
君のために笑つて

君と私 笑つて  
私と君 泣いている  
闇と共に輝いて  
光と共にホコリ被つて

愛のために咳いて  
愛のために唄つて  
愛のために踏みつけて  
愛のために愛殺して

君とトモになりたくて  
君のそばにただいたくて  
君を壊し  
私を潰す

愛のために咳いて  
愛のために唄つて  
愛のためにこれ創つて  
愛のためにこれ無くして  
愛のために育つて  
愛のために決定して

愛のために描いて  
愛のために書く

愛のために囁いて  
愛のために謳つてる  
愛のために壊し潰し  
愛のために零を殺す

愛を愛と看做すべきかな  
愛を君に換えちゃダメかな?  
君を私に替えちゃダメだよ

Did you forget?  
I don't love your everything.  
How about you?  
Sorry. I can't.  
.

But why?

For you, but why? (後書き)

とつあへづ2作目。「For you, but why?」でした。

## 「いやん

いやー　いやー　いやー　いやー　いやー　いやー

カーカー　イー　猫

だそーだ

どこが？

つて

可愛いんじゃないの？

うん？

どこが？

ただ単に意味のないこと 言つなや

どこが可愛いのかもいえないのか

本当に大好きなら

物凄く愛しているなら

答えをだせよ

どこが可愛いんだ？

「全部」以外で答える

つまりは　君は　無意味な発言

発言に意味は要らない？

馬鹿言え

自分の発言に責任持て  
それが嫌なら　猫になれ

いや　僕は嫌いだ　猫なんか  
どこが？

引っ搔かれたことがあるんだ  
あつそ そりやすまない

ハーバード大学で学んだが、その後は、ハーバードの  
ゼンセン教授の下で、マーケティングの研究を進めた。  
ゼンセン教授によると、マーケティングは、  
「マーケットの構造と、マーケットの動向を理解する」ことだ。  
ゼンセン教授によると、マーケティングは、  
「マーケットの構造と、マーケットの動向を理解する」ことだ。

カーわーイ  
どこが？

今  
の  
そ  
う  
そ  
れ  
で  
い  
い  
付  
き  
合  
っ  
て  
く  
れ  
て  
あ  
り  
が  
と  
う  
我  
儘  
に  
僕  
の

「さん」(後書き)

3 作田。 「さん

## 好い嫌き

茶碗蒸しは嫌い キムチチゲは好き  
ロマンチックは好き ロマンチストは嫌い  
「愛してる」は嫌い あなたは好き 大好き  
大好きは lovely Lovelyは愛してる

「好き」は好き 「嫌い」は嫌い  
「好い」は嫌い 「嫌き」は好き  
ではないかもね  
だけど ううん、

あなたは好き 大好き  
大好きは lovely Lovelyは美しい  
R A • L A L A • R A 嫌い好き 好い嫌き  
嫌き

そうだね ううん、

イチゴは嫌い みかんは好き  
太陽はいや ツキが好き

Hate liking .

ううん。えっと、

それ、おかしいよ  
おかしいこと 好き 嫌い 好い 嫌き  
うん、 lovely

好い嫌き  
(後書き)

5作目「好い嫌き」

## 我こそは数学太子

1たす1は 2ではない  
1たす1は  $a + b$ でもない  
1たす1は 1である

1がひとつ 2がひとつ  
3がひとつ 0がひとつ

いずれにしたって ひとつにかわりない

1がふたつ あつたとしよう  
2がひとつで たりるだらうか  
いや つりあわない

円周率は 3

と 0 . 1 4 1 5 9 2 6

と その他諸々

産医師異国踏む  
人並みに奢れや  
何が語呂合わせだ

数字なんて その他諸々  
算数なんて 小学生用  
数学なんて 僕のモノ

さあ 極めろ?  
そうかい そうかい

あ ひとつだけしろ その他諸々捨てて良し

## 「我」こそは数学太子（後書き）

6目。「6」と「目」の間に「作」が入ります。当然だけど。  
「我」こそは数学太子  
○17は文系です。

## #///のこぬ君

ああ ぼくはいつか  
キミの存在を証明してやる  
ああ だから だからこそ  
いまはできない

これから辛いことがもしあつたなら  
おもいきり 笑うといい  
そうしたら ぼくがすぐに駆けつけて  
キミを泣かせてあげる

これから何か起らるなら  
それとも何も起ららないなら  
おもいきり 叫ぶといい  
恥ずかしくて 他人のフリーだけど

「キミは存在している」  
「ぼくの台詞だ キミには言わせない  
「帰れない」  
「帰さない」

「君は存在している」  
キミが答えるべき台詞  
僕がそれを聞くことはないだろうナビ

さて  
うん ええと

「おこぼりナ  
アだら」

## #//の二輪車（後輪）

7. 「#//の二輪車」

パレード

今宵、謝肉祭と呼ばれる恐怖の祭りが開かれる。

Who are youから始まり、死まで続くといわれる祭り

肉を感謝する

喰い物となつた魂たちに、礼の舞を披露する……

千切られ、裂かれ、割かれ、そして焼かれた肉体どもよ……

「おれ」「おれ」となぐりながら、机へ飛んで行けと

初得ニ覗たせに  
舞を眺める

そして、路が出来る……

恐怖の路が

一步、また一步と、魂どもは歩を進めぬ……

しかし、路どもは肉になど興味はない……

舞を舞う、人間たちに目を向ける……

今宵は謝肉祭

肉に謝る、己の過ちを……

魂に問う、己の未来を……

人は、魂をもつ。

## パレード（後書き）

「めんなさい！ 4作目が抜けてました！  
で、このうち、「パレード」が4作目。  
「……」が一番重要だったりします、この詩。

## 夢の旅路

Your dream will go out of use.  
My dream will change.

君は笑う  
「どういたしまして」  
僕は

君は笑う  
「ありがとう」  
僕は泣く

君は笑う  
「ありがとう」  
僕は泣く

君は泣く  
「ありがとう」  
僕も泣く

君は泣く  
「ありがとう」  
僕も泣く

「ごめんね」  
君は言つ  
「ありがとう」  
僕も言つ

「ありがと」  
君は言つ  
「ありがと」  
僕も言つ

Because it will be stolen.

## 夢の旅路（後書き）

### 8作目「夢の旅路」

今回は直にいって考えながら書き込み。いわゆる即興作です。

## しゅりゅ

たあくさんの  
暗の中空光る  
ながれていく  
消えてしまう  
星がいる  
星がいる  
星もいる  
星もいる

どれもこれも  
どれもかれも  
みんな星達を  
みんな星達に  
星だけど  
星だけど  
見ている  
見られる

じょうゆ発見  
これで日の丸  
雪がつめたい  
凍えて冷えて  
感謝感謝  
拌めるよ  
寒い寒い  
凍りそう

ビニール袋は  
じょうゆ発見  
今日もネオン  
たくさんの中  
元にして  
感謝感謝  
煌々して  
薄くする

そこにいない  
そこにいない  
そこにいない  
そこにいない  
いるはず  
いてくれ  
いるはず  
人のせい

ひとが生きる  
そういう

きらめく星々  
きらめく星々  
ひとおかげ

見えてる  
見られる  
星がいる

しょうゆ終了  
しょうゆ終了  
しょうゆ生産  
しょうゆ消費

残念残念  
感謝感謝  
努力努力  
売買売買

星がいてくれ  
ひとおかげ  
しょうゆ発見  
ビニール袋は

ひと会つ  
星がいる  
感謝感謝  
元に戻す

## しょ「う」ゆ（後書き）

9作目「しょ「う」ゆ」  
星がいるから人はいて　人がいるから星はいる  
僕の技術不足で、冒頭部分を「たくさん」から「たくさん」に  
変更  
し  
よ「う」ゆ

SOS  
君といふと変になつちゃいそう  
君がいると舞い上がつてしまいそう

SOS  
目を閉じて  
自分に逃げよう

SOS  
君がなにか話す  
スーウと耳を通り過ぎ

SOS  
時が止まる 停まる 泊まる?

I don't know how to speak.  
With you know how to speak.

ああSOS!  
SOS!

もう もう死にそう  
大好き そんなの言えるわけないじゃない

**a s ) 後書**

10作目?  
[ a s ]

## 明日のお天気

私は嵐

私は雹  
私は雹  
私は雹  
私は雹  
私は雹  
私は雹

私は雲  
私は雲  
私は雲  
私は雲  
私は雲  
私は雲

私は雷  
私は雷  
私は雷  
私は雷  
私は雷  
私は雷

私は雪  
私は雪  
私は雪  
私は雪  
私は雪  
私は雪

私は雨  
私は雨  
私は雨  
私は雨  
私は雨  
私は雨

子供たちを家に追いやる 汚れを舞わせる

私は嵐

私は竜巻

子供たちに興味を引かせ 汚れを飛ばす

私は竜巻

私は霧みぞれ

子供たちは存在を知らず 汚れは知らん

私は霧

私は日

子供たちを見守り続ける 汚れを守る

私は私

## 明日のお天気（後書き）

11作目になります、「明日のお天気」子供たちって誰でしょうね。

「汚れ」は「よごれ」とも「けがれ」とも読みます。はい。

「私は嵐」と「私は竜巻」の間が広くなっていることにも注目願いたいです。

そういうえば何作を作るかという件。  
できれば100作りたいなあ、て。  
挫折する気満々ですが。

では。

「1と1を足したとき、なぜ2にならぬのか（前書き）

「我」そは数学太子」の続編です。

「1と1を足したとき、なぜ2になるのか

いや。

いやいや。

いやいやいや。

それはおかしいだろ？

なんで。

なんで1+1が1になってるんだよ。

しらねえよ。

そんくらい自分で考えろよな。

ああ。

考えてるともさ。

たが、これだけは言つてやるわ。

1+1は2だ。

はあ？

お前、頭大丈夫か？

なんでそんな気違ひなこと言へるんだよ。

それはこいつの台詞だ。

お前、今からでもいいから病院行け。  
精神科つてとこにな。

なんだよそれ。精神科つて。

宗教の名前か？

ふん。

ふん。

お前とは、つべづべく氣が合わないよつだ。

そのよつだ。

どうだ。

いつそこのこと殺し合ひでもしてみるか。

おお。

お前にしては名案だ。

いいだろ。表え出る。

何古臭いこと言つてんだ。

殺し合いなりどりでもできんじやねえか。

こゝで、だ。

こゝでえ？

外は晴天だぞ？

だからなんだ。

表え出る。

…痛つえなあ。

バチン。

バチン。

いたいから。

結論。勝者の意見によつ、

1+1=2になつた。

「1と1を呪つたと/or、なぜ2にならぬのか（後編）」

12作目。「1と1を呪つたと/or、なぜ2にならぬのか」  
これは書いてて楽しかつたです。

一般的な収束なる悲しみの淵に光あれ。

世界がひとつだつたなら  
この世はどれほど単純だらう  
世界がふたつだけならば  
この世はどれほど楽だらう

仮定の過程を見過<sup>ご</sup>じて  
それが罪になるものか  
それに罰がつくものか  
ただ、世界が恐ろしい。

世界がみつつだつたなら  
世界がよつつだつたら  
世界がいつつだつたら  
世界がたくさんある今は  
世界がたくさんある今は  
世界の価値を下げるには  
世界の数を増やせばいい  
世界の価値を上げるには  
世界の数を減らせばいい

世界の数を増やすには  
思想をひとつ創ればいい  
世界の数を減らすには  
思想をいくつか殺せばいい

思想を殺す手段なら  
星より多く見つかると

世界と等しく見つかると  
そう、和は言った。

一般的な収束なる悲しみの淵に光あれ。（後書き）

13作目。「一般的な収束なる悲しみの淵に光あれ。」  
こちらは何年か前、あるサイトに投稿したものです。  
題名もそのサイトで知り合ったお一方の協力を経て決まりました。  
感謝です。

**痛  
い**

君を見る

追いかける

転ぶ

痛い

でも 血は出ない

君と会つ

話しかける

殴られる

痛い

でも 怒りは出ない

君は泣く

なぐさめる

無視される

痛い

でも 君は好き

君が来る

手を上げる

僕じゃない

痛い

でも 君はいる

君といいる

心地よい

君が落ちる

痛い

でも 僕は合格

君が来ない

いやだ

連絡なし

痛い

でも 僕は待つ

君から電話

とる

切れる

痛い

でも 受話器は置かない

君を探す

いない

いない

痛い

でも 僕は探す

君を見つける

捕まえる

逃げられる

痛い

でも 僕は追いかける

転ぶ

痛い

でも 君は停まらない

君が死ぬ

痛い

痛い

痛い

でも 僕は死なない

## 痛い（後書き）

14作目「痛い」です。  
EARTH様感想ありがとうございます。

ヒーリング♪

You are kind enough to kill me.

今日はもう無理です  
続きは明日にいたしましょう

かわいいBaby わたしのBaby  
あんたはわたしを殺す気かつ

You are too kind to grow me.

オーケー オーケー

大事なBaby わたしのBaby  
あんたはわたしを殺す気かつ

Do you know that you are kill

ing me?

甘やかし過ぎ そのせいで  
わたしはこんなに 弱くなつた

あんたはわたしを殺したんだ

ル、ニルマニア。（後書き）

15作目「ル、ニルマニア。」でした

物語を探すキ

Our new story we got is so bad that we can't make other stories.

I think why it is bad.

But I can't understand.

Here is some old stores.

Few people see them.

So I made them wonderful.  
A few people see them.

But you didn't see.

I was crying because of you.

Our story became old.  
You found new stores.  
So, I hate you.

## 物語を探すキミ（後書き）

16作目「物語を探すキミ」  
英詩？ テキトーに書きました。すんません。

## 他の語彙で表現すること

今日は雨の模様です  
傘を忘れずに

そんな予報をケータイで  
電車の中でも眺めたさ

今朝は晴れてて  
傘は家の玄関に

明日も雨の模様です  
今日に聞いても意味がない

昨日は雨だったようです  
だからなんだといふんだ

どうも私 天気予報士  
新たな情報をお届けします  
だったら答えを見せてくれよ

雨です  
あつそ  
またかい

トルネード  
雨です

いいかげんにしてくれないかな

ブラックハートアンドホワイトハート

雨です

いろいろ怒るよ。.

あなたは雨の模様です

「絵の絵で、うれしいわ。(後書き)

17作目「絵の絵で、うれしいわ。」

次作は十八番です。おたのしみ!。

## 守るうつ言葉を

僕は韓国人

だから多色の言葉の中で

特に韓国語を使う

韓国語の詩を書く

意思疎通の手段が

いつから文化になつたのか  
いつから伝統になつたのか  
いつから消えるようになつたのか

僕は地球人

ならば多色の言葉の中で  
どれを使えばいいのだろう  
なにを守ればいいのだろう

意思疎通の一手段は

いつから必要とされたのだろう  
いつまで必要なのだろう

守るうつ 言葉を  
讀えよう 言葉を  
繋げよう 言葉を

僕は宇宙人

地球という星に住む 宇宙の住人

僕は世界人

宇宙という空間に住む 世界の住人

守ろう 言葉を

讀えよう 言葉を

繋げよう 言葉を

言葉は

いつになつたら一色となるのか

そのとき言葉は何色なにいろなのか

そんなこと

そのときになれば 分かる

## 「かわいづ言葉を」（後書き）

今回の十八番作品、「かわいづ言葉を」です。  
技術とかはほかのじどうじこじうじこですが、内容に自信あり。  
伝統・文化に熱い韓国人を語り部とした、言葉の話。

言語は、いつから文化になつたんでしょうかね。  
では。この詩集はまだまだ続きます。

なぜ言語はこんなにもたくさんあるのでしょうか  
わたしはあなたに伝えたいことがあるのに  
わたしとあなたの故郷が違う それだけのことです  
わたしとあなたの言葉が 全然違う  
わたしはあなたの想いを  
あなたはわたしの意見を  
どうしても理解できない

言語はいつたいいつになつたらひとりにならひとりになるのでしょうか

わたしはあなたを理解したい  
泣いているあなたを なぐさめたい  
そのために言語を統一しましよう  
たくさん勉強が伴うでしょう  
でも しんどいのは最初だけです  
共に笑う そのときのために

## 母界語（後書き）

19作田「母界語」18作田が長歌だったとするならび、「じりじりば  
反歌。

あと、18作田との詩は、あるお方の日記を読んで、「ああ、  
そういうば」とこつて去年学校の宿題で書いた詩を探して和訳し、  
想像を膨らませ書き改めた作品です。

なかなか上手くできたんじゃないかなあ、て思います。

では、謝謝

## 雪の季節

手のひらに

雪のしづくが  
舞い降りる

踊りそらねん 雪たちが  
僕の手のひら 死んでいく

肩の上

雪のしづくが  
飛び移る

アクション起こそん子供たち  
僕の肩上 死んでいく

心内

壊るるしづく  
よみがえる

良かつた 善かつた 本当に  
踊り舞う 真っ白な踊り子たちが

僕の心を洗ってくれる

## 雪の季節（後書き）

20作目「雪の季節」

「死んでいく」の部分が掛詞になつてこむ」と云ふ點、ついでしょ  
うか。

やつと4分の一です。  
あと80作……

P P P

present for you

公害なキミ

きみとキミ

もつすべ環境問題になるから

せつやとうせろ

ついでに金くれ

腹減つたじやねえか

俺に金をくれ！

お前公害なんだぞ？

環境問題になるまえに

俺に金をくれ

もう向田食つてないか

プレゼントフォイーゴー

だろ！？ だろ！？

スペル分からんけど

それは金がないせいなんだ

公害なんだろ  
だつたら消えろ

環境問題になるまえに

お前が俺にできること  
それはたつたひとつ

金をくれ！

ついでに俺以外のやつのために消えろ

公害なんだろ？

P P P (後書き)

21作目「P P P」

## 永遠の眠り姫

雨が降る。

雨が降ってるこの今は、お田さまはどこに隠れているのだらう。  
雨が降ってるこの今は、お田さまはどこで休んでいるのだらう。

姫は眠りに就く。

姫が眠つてゐるこの時に、姫は永遠の旅に出る。  
姫が眠つてゐるこの時に、姫は無限の旅に出る。

雨が止む。  
とたんにお口をまめ顔を出す。

お口をまが出でてゐるこの今は、雨はいつたいどくへ逃げるのか。  
お口をまが出でてゐるこの今は、雨はいつたいどくを濡らすのか。

姫が起きる。

とたんに姫は旅を止む。

姫が起きてる時の時は、姫の旅路は生きているのか。  
姫が起きてない時の時は、姫の夢路は出来ていいのか。

姫は、  
雨の家  
永遠の眠りに就く。

**永遠の眠り姫（後書き）**

22作目「永遠の眠り姫」

めぐらむ！

遠い 遠い 遠くの国で～

Few people found out your country broken by Father.  
しかしながらは言うのです

”Black is me. Black is me.”  
悪いのはわたしだ 悪いのはわたしだ

Many people said, ”Die or be killed.”

酷い話です 故郷を忘れた者はいない  
しかし 故郷を忘れる者はいるのです

You said, ”I don't know your point.”

それでもわたしは頼うのです

One of them said, ”I'm sad.”

だからと言つて あなたが悪いのです

遠い 遠い 遠くの国で  
奇声を上げる  
Oneがいます

「さあくんばー！」

I can't understand but I know  
what that is.

わづくんば！ わづくんば！

遠い 遠い 遠くの国で 遠い 遠い 遠くの国で

めぐらへながー（後書き）

23作目「めぐらへながー」  
あべ。

奇跡と奇跡と奇跡と奇跡と奇跡と奇跡と奇跡と（以下略）

「生きている。それだけで奇跡」

キミは歌う

「神様はいる、絶対！」

キミは歌う

ボクの唱

「あたりまえのこと、偉いから云ひつけないよ」

ボクの唱

「それよりも 叮元をいろいろ。毛虫だらけだよ」

ボクはキミに出会つ

そんな夢をみた

那些細な夢は

現実になつた

キミはボクに出会つ

そんな恋をした

その矮小な恋は

本物になつた

奇跡を探す キミのとなりに  
奇跡の渦が 襲い掛かる

奇跡を壊す ボクのとなりに  
奇跡の愛が 降り掛かる

ああ それはまるで

「生きている。それだけで奇跡」「  
だつたら 死ぬことも奇跡」

「神様はいる、絶対に」

「だつたら 何だつてある」

「奇跡は生きてる。神様が奇跡を創る」「  
だつたら ボクたちは神?」

さあ 奇跡を創ろうよ

神様のお仕事 全部奪つてやる

だから 神様

少しだけ 休みなよ

それとも さらなる高みを

さあ 奇跡を壊そうよ

ボクたちの鬱憤 全部使ってやる

だから ねえキミ

少しだけ 笑いなよ

それともさらなる

奇跡がある それだけで奇跡

さあ 奇の跡を残そりよ

奇の跡 みーつけ！

奇跡と奇跡と奇跡と奇跡と奇跡と奇跡と（以下略（後書き）

24作田一「奇跡と奇跡と奇跡と奇跡と奇跡と奇跡と（以下略」で  
した

久々に気持ちのいいのが書けた気がします。破調すぎますけどね  
笑  
んでは！ まだまだ詩集は続きます！

## マニコアル

聖夜が近づく 星が綺麗

そう思つのは マニコアルのせい?

みんながみんなで

築いたマニコアル

あのひとの唄 聞き惚れる

そう思つのは マニコアルのせい?

わたしがわたしで  
築いたマニコアル

わたしは わたしたちは  
自分で作ったマニコアルに  
縛られて生きていくんだ

あなたはこの星をどう思いますか  
あなたはこの夜をどう過ごしますか

でも あなたとは違うから

あなたのマニコアル 読めないので

わたしのマニコアル  
みんなのマニコアル  
あなたのマニコアル  
みんなのマニコアル

だれが決めたのだろう  
マニュアルを作りなさいって

マニュアルに縛られないで  
生きて生きて 生きて生きたい  
でも

そう思う  
そもそもマニュアル通り

## マニコアル（後書き）

25作目「マニコアル」  
俗に言つて「社会」というのは、偏見や差別を生み出してしまいます。

しかし、それにより私たちは生きているのかも知れないし、こうして詩を書けるのかも知れません。

それぞれに「ルール」というものがありますが、それが束ねられ、「社会」は構成されますが、どうもその考え方 자체、合理的に創られていたのかもしれません。

では。

皆既月食（前書き）

太陽と月 それと地球  
お前らに この詩を捧げる

## 皆既月食

お月様  
お口さまは

様でさまな星だけぞ

ときには隠れたくもなるんだ  
常に隠れている地球が羨ましくて——だから

僕は君たちに機会を<sup>チャンス</sup>与えたんだ

僕らにとつての長い時間  
そのうちの一瞬に

君たちは地球を媒体にして隠れることができ

会話文が嫌い

だから言葉はなしにして  
お礼もとりあえず保留にして  
定期的に君たちに

——お休みをあげる——

きつと——大切な時になるから

——きつと きつと きつと

大切な時間になるから

きっと 嬉しいことが起るから

君たちに

まだ いてほしいから

## 皆既月食（後書き）

26作田「皆既月食」

明日は（2010年12月21日）日本で皆既月食が観測できる  
そうです。

雨が降らなければ。

どうか見れますように

Your name is not my name but your n

My name is your names.  
But your name isn't mine.

A boy fighting without person  
he wanna save is dying because  
his name isn't my name.

So, I think.  
"I must go out."  
"And I must save him."

me, "How will you go out?"  
A girl having blue eyes told

I was crying because of too.

All is all.  
He said, "Don't worry."

All is all.  
I is is.  
mustn't go out.

D  
o  
e  
s  
  
t  
h  
i  
s  
  
m  
e  
a  
n  
  
"  
d  
e  
a  
t  
h  
"  
?

Your name is not my name but your n

27作目そろそろテキトーな作品が増えました。

「Your name is not my name but  
your names is my name.」です。

僕の書く英詩の内九割方は眞面目に作られてないんですね。かわ  
いそうに。

誤字脱字等、「ざつまし」連絡ください。

あと、すっかり遅れてしましましたが、イカル様、ご感想ありが  
とうございました！

では、

旅

鰆のない魚は魚  
羽のない鳥は鳥

脳のない人は人  
心のない人は人  
命のない人は人

たとえ人がひとりでなくとも  
たとえ人に なまえがなくとも

人は人だという事実を忘れないで人といっしょに歌つてよ

明日は雨が降る それが止んでも  
雨は雨のままだから

たとえ人がひとりでなくとも  
たとえ人に なまえがなくとも

人は人

いつも横で笑う人がいて  
それを眺める人も笑つてて  
永遠の笑みを溢す  
人は歌つたよ

人が泣いてる人の隣で  
人は思いつきり笑つたよ  
人は泣き続ける

たとえ人がそばにいなくとも  
たとえ人が現世にいなくとも

人は人のなまえを呼んでよ  
人は人のなまえを探してよ

人は人をひとつにするから  
人は人を殺して減らすから

どうか 人の隣に。

## 旅（後書き）

28作目「旅」です。

魚はどうしても魚  
鳥はどうしても鳥  
人はどうしても人。

当然のようで、どこか糸口を探してゐる。  
とりあえずラーメンは美味しいです。

## 無題の「手紙」

君から届いた　この手紙  
一字一句　全部読んだよ  
けれどもしかし　だけれどびつやひ  
全然　意味が湧かないんだよ

私のおウチの「ミニ箱」にはね  
君への手紙で　いっぱいなんだよ  
けれどもしかし　だけれどびつやひ  
全部　おんなじ内容なんだよ

こんなにも　描いているんだ  
こんなにも　書いているんだ  
けれどもしかし　だけれども  
びつやらみんな　失敗なんだ

けれどもでもね　失敗は  
成功というものの　母なんだ  
けれどもしかし　だけれどびつやひ  
その考えは　おかしいよ

1回目で　成功すること  
2000回目で　成功する人  
びつちがいいかって　そんなこと  
きく前に　分かつてしまう

けれどもしかし　だけれどびつやひ

すなわちつまり あるいはところが  
ゴミ箱に 答えがあるかもしけない  
失敗して 気付けたんだよ

君からの ヒの手紙

じつはまだ 読んでないんだ  
ビリビリに 裂いて丸めて  
ゴミ箱へ ポイツ！

燃える♪みでね

返事は少し 遅れそう  
君は待つてくれるかな  
いつそのこと 戻っちゃいなよ  
一緒に歩けるからさ

ペンはどこにあるんだろう  
君が持つているのかな  
あ そりやないか  
ゴミ箱にあつたりして

そういえば 流れ星を見たよ  
それも返事に書いとくね  
それとも詩を書こうか  
それで歌を歌つてよ  
物語を詩にしてあげるよ  
君は歌を詩にするんだよ  
簡単でしょ？  
絵を描くよつは

君はどうにじるのかな

もつそろそろ会つてもいい頃なんだけど

もしかして 隠れてるのかな

かくれんぼなんて いつ以来かな

君への手紙 いいのが書けそう

ちゃんと読んでね いい?

でも どこへ送ればいいの?

君はどうじやつたの?

あんな短い文章で

どうして私は 動いたの?

どうして私は 書いてるの?

君のおウチで いいのかな

早く私を 見つけてよ

早く君を 見つけなきゃ

君がいないと

手紙なんて書けないんだ 私

Dear you

親愛なる君へ

Where are you?

私より

きっと君に 届くよね

返事はたぶん 来ないけど

ゴミ箱は 今日

捨てにいきます

燃えない「」みだよ

## 無題の「ハハレター」（後書き）

29作目「無題の「ハハレター」」  
無題じゃなくて、これが題名です。

女視点。

「ハハ箱は今日、捨てにいきます。

ハハ捨て寒ー。

そういうえば手紙つてなんですか?  
言葉つて難しいつ

それぞれの言葉の定義が崩れていいく…………ああ……

冗談が過ぎます。

では。

非常に時間がかかる  
それだけだ  
それだけか  
そうかもしれない

世界が変わったところで  
世界が代わったところで  
世界が替わったところで  
世界が換わったところで

僕はすぐには変わらない  
私はすぐには代わらない  
俺はすぐには替わらない  
己はすぐには換わらない

君はすぐには変わらない  
あなたはすぐには代わらない  
お前はすぐには替わらない  
うぬはすぐには換わらない

指導者は変わろうとするが  
支配者は代わらうとするが  
主導者は替わらうとするが  
責任者は換わらうとするが

目標を変えられるか  
思考を代えられるか  
原因を替えられるか  
思想を換えられるか

非常に時間がかかる  
それだけか それだけだ  
できるのか できるのさ  
かかるのか しかたない

時間がかかって  
時間切れ  
時間がかかって  
余韻ナシ

世界をかえるのに  
人をかえるのに  
人間をかえるのに  
向きをかえるのに  
時間がかかれば  
まずとばせ  
あの時計が見えぬのか  
残り時間が狭つてゐる

先に次の問題

すべては必ずつながるから  
連鎖伏線思想完成  
俗にいう新

あやま  
過ちにいみがある？

ああきっとあるだうつ

だがその前に

過ちの前を見てみないか

無駄に無駄で無駄でしかないこと

ああ必ずある

そこにも一応いみはある

だがその前に

君は君の主導者で

の方は君の指導者で

僕は君の同族で

同族嫌悪も愛情も結局君が いるからで

君が消えても地球の軌道はかわらないって  
地球が消えたら君はかわるって

思想自体が大正解で

思想だけで時間切れ

そもそも世界に差があるわけで  
さらには世界は証明されていないわけで  
されていると思い込んでるわけで  
自分で行動しているわけで

国は結局地名なわけで  
統一しても世界は広いわけで  
狭くなつたらつまらないわけで  
どこにもそれは ないのです



## 支配者と主導者（後書き）

レーム様感想ありがとうござります。

30作目「支配者と主導者」

彼らは双方に違う目的をもつてして行動するが、だからといって結果も違うというわけではない。

軽く持論を無視した詩です。

あ、持論の文章書くだつけか。

もう少しかかりそうです。

## 言者「コトモノ」

コトバアソビ  
ビソアバトコ

今夜は氣取つて言葉を揺らす  
今夜は喜怒つて言葉を揺らす

加減を知らない君は微笑む  
下限を知らない氣味は微笑む

正体不明の終わりを告げる  
小隊不明の終わりを次げる

チヨコがとつても美味しい  
猪口が取つても美味しい

ごめんなさいつて何度も言つた  
五面なサイつて何度も言つた

君は好きつてなんども唱えた  
黄身は好きつてなんども称えた

愛してるつてなんども思つた  
逢いシテルつてなんども想つた

扉を開く  
戸片を拓く

未知の世界へ飛び出す  
路の瀬界へ鳶墮す

たおやかな恋  
たおやかな鯉

きれいな音楽  
木靈な音樂

またいつの日か  
またいつの皮下

雲ひとつない晴天  
蜘蛛ひとつない聖典

マウスの接続不調  
マウスの切俗府庁

ちよつとイケナイ」と  
鳥渡活けない<sup>モ</sup>

空氣が死せる  
食う氣が死せる

なんでここにいるの?  
なんでここに射るの?

さあ支度しよう  
さあ私宅しよう

言者は言つたんだ  
個と者は言つたんだ

君は病氣だよつて  
君は病期だよつて

治してあげる  
直してあげる

言者は言つたんだ  
個と者は言つたんだ

助けてあげる  
援けてあげる

だからわたしは  
だからワタシは

ビソアバトコ  
コトバアソビ

## 言者～コトモノ～（後書き）

31作目「言者～コトモノ～」です。  
クリスマスにクリスマスソングを投稿します。  
もう完成しました。  
お楽しみに・期待しない方が

white-day(前書き)

クリスマス用詩  
1 / 2

white-day

卷之三

f r o m t h e l y o u r s

But think.

I  
S  
”  
W  
h  
i  
t  
e  
,

b  
y  
G  
u  
”  
t  
n  
u  
e  
—

卷之三

בְּנֵי כָּל־עַמִּים וְבְּנֵי כָּל־בָּנִים

T  
h  
e  
r  
e  
e  
i  
s  
a  
s  
m  
o  
w  
m  
a  
n  
m  
.

S  
r  
C  
V  
n  
e  
r

卷之三

רַבָּתָה

T  
h  
e  
y  
a  
r  
e  
m  
e  
l  
t  
i  
n  
g  
s  
n  
o  
w  
m  
e  
n  
.

y  
a  
r  
e  
b  
r  
c  
k  
e  
m  
s  
r  
c  
w  
m  
e  
n  
.

[

I  
t  
h  
i  
n  
k  
y  
o  
u  
'  
r  
e  
W  
r  
o  
n  
g  
•

E  
i  
t  
h  
e  
r  
  
y  
o  
u  
  
o  
n  
  
I  
  
t  
h  
o  
u  
g  
h  
t  
  
.

" S r c w m a n i S s r c w m a n i "



## w h i t e - d a y (後書き)

32作目（クリスマス用）「w h i t e - d a y」

悪戯好きのクリスマスの妖精が、気まぐれに僕に運をくれたようです。

自信作です。

「雪（s n o w）」って不可算名詞ですよね。なのに「雪だるま（s n o w m a n）」は数えられます。

それはまるで命を宿したようで、作った本人はまるで神と自分とを同一視するでしょう。

しかし、結局我々はパズルのピースを組み合わせるよう、元々からあつた「雪」を組み立てていることをお忘れなく。

では、次のページもクリスマスボエムです。

Merry Christmas (前書き)

クリスマス用詩  
2 / 2

## Merry Christmas

Merry Merry Christmas .  
Merry Merry Xmas !  
Merry

とても不思議な生業

ノエル ナビダ－ ヴァイナハテン

どれもかれもな不思議な夜に

今日は special day なのに

君は君 君のまま

今日は white day なのに

赤は赤 赤のまま

赤い服のおじいさんが  
わたしに絵本をくれるんだ

Merry Merry Christmas .

おウチを綺麗に彩つて

Father Christmas <sup>いぶすき</sup> 歌つたよ

今日は特別な日 だから

大きな大きなCAKEを食べて

みんなで歌を 歌つたよ

魔女ベアナが炭を配る

それはちょっと 後の話

Merry Merry Merry Xmas.  
How wonderful today is!  
How happy we are!

さあ 笑おうよ  
雪だるまも笑ってる

SNOWMAN SNOWMAN  
SNOWMAN SNOWMAN  
SNOWBOY SNOWBOY  
SNOWGIRL SNOWGIRL

みんなみんな 笑ってる

雪だるまは雪だるま

でも

君は君

でも

クリスマスは楽しいんです  
クリスマスは嬉しいんです

それだけで クリスマスは特別な日

## Merry Christmas (後書き) (あくしりき)

33作目（クリスマス用）「Merry Christmas」

ベフアナ。1月6日に良い子にお菓子を配り、悪い子には炭を配る魔女です。

では。メリークリスマス。

LOCK on ROCK!

LOCK on ROCK! そういうこと  
あなたの わたしの  
心のビート 鍵に掛けて

ラララLA LA LA歌つてる  
ラララRARARAはしゃいでる

そんな あなたと  
そんな わたしは

LOCK on ROCK! そういうこと  
鍵に掛けてその鍵は

ラララLA LA LA歌う鍵  
ラララRARARAはしゃぐ鍵

そんな あなたは  
そんな わたしに

LOCK on ROCK! LOCK on ROCK?

でもところがしかしその鍵を

無くしたあなたは

無くなるわたしを

”LOCK on ROCK” or ”ROCK off LOCK”

永遠と響く拍手を  
延々と割れる涙を

永遠を謳うあなたは  
延々と歌うわたしと

きっと そこに答えはあるから

## LOCK on ROCK!（後書き）

34作目「LOCK on ROCK!」  
いろいろと隠れている詩（？）になりました、

では。

## 盾矛

もったとえ  
君がいなくとも  
もったとえ  
僕が消えようが

そこに何かがあつた それだけは  
一生変わんないんだよ

100万年後の自分を  
ほら 想像して笑つてよ  
しわくちゃになつたその顔を見て  
ひとり ほくそ笑んでよ

もったとえ  
未来地球がなくとも  
もったとえ  
未来宇宙が消えても

そこにあつた そういう声だけは  
一生残るんだよ

ああ だから  
僕が君を殺そうが  
君が僕を潰そうが  
そこには人がいた その記憶だけは  
一生 なくならないんだよ

もう こんな世界無くしちゃ えよ  
もう こんな世界失くしちゃ えよ

それなら 馬鹿な道理も一緒に消えて  
桃源郷も目の前だろ?

ハハ ハハ ハハ ハハ  
ララ ララ ララ ララ  
ハハ ハハ ハハ ハハ  
ララ ララ ララ ララ  
ハハ ハハ ハハ  
これが一生続くんですね はいはいはい

**盾矛（後書き）**

35作目「盾矛」

潔癖症の少年は

ひとりひとり すべてのモノを嫌いました

人間不信の青年は

ふたりそれぞれ ひとつのある人間しゅうかんだんを恐れました

極悪非道な男性は

みつつよつと 人をモノとして考えました

すっかり衰えた老人には

なにも残つていませんでした

泥中で楽しく遊ぶ少年は

ひとりひとり すべてのモノを笑いました

幸福信者にんげんの青年は

ふたりそれぞれ ひとりのある幸福と出会いました

順風満帆な男性は

みつつよつと シアワセを積み重ねていきました

すっかり衰えた老人を

ひとり ひとり ひとり たくさんのが  
ひとりが敬います

綺麗を好む少年は きっと汚くなりました  
何でも好む少年は きっと綺麗に笑います

さあ どちらが 人 でしょう

## 広報（後書き）

### 36作目「広報」

ただ綺麗でありたかったはずの少年が、なぜいつも結果になってしまったのでしょうか。

綺麗の区別のつかない子供は、なぜ幸せにならなかったのでしょうか。

そんなの、少年のときこなしきつていつて区別なんてないんでしょうね。

今の非行・良行を、昔の少年期のせこにするのをやへ間違いでしょ。

少年は、個性豊かですか

では。100作まで程遠い……

## 小悪魔

ほら悲しいことが起こつたなら  
まわりの真似をして泣けばいい  
そうすればキミは  
異端者とは呼ばれなくなるから

ほら嬉しいことがあつたなら  
まわりの真似をして笑えればいい  
そうすればキミは  
かわいい女の子になれるから

ほらもしも怪我をして痛いんなら  
痛いといって泣けばいい  
そうすればかわいいキミを  
守るナイトが現れる

ほらそのナイトが動かなくなつたなら  
思いつきり笑うといい  
そうすればキミは  
また異端者に後戻り

そうすれば  
一生生きて暮らせんでしょう？

## 小悪魔（後書き）

37作目「小悪魔」

最近ネーミングセンスが悪いです、僕。  
うーん、題名命なんだけどなあ……。  
では。

川岸に咲く花のよひ

川の流れに従う桜がひとつひら  
川の流れを見つめる君がひとり  
僕はどちらに見とれていたのだらう  
きっと ぼうと咲く彼岸花

たとえ君に前世があつても  
たとえ君に来世があつても  
君がそれを覚えてないのなら  
それは君の人生じやないんだろう

君はたつたひとつ的人生を  
前世に食べられないように  
来世に奪われないように  
今のために生きなきやだめだよ

永遠に咲く彼岸花のよひ  
一瞬に散る桜の花のように  
君は今を生きなきやだめだよ  
君は皆に慕われる桜なんだよ

雨が降る

ああ 君はもう終わりか

来世また会おう

君は君ではないけれど

川岸に咲く花のよひこ（後書き）

38作目「川岸に咲く花のよひこ」

ww

寒いこのじろ 手を洗う  
ネクタイ濡れる 水がつく  
水を払う シャツにつく  
シャツ濡れる 水がつく

それを見て あなたが笑う  
無邪気に無邪気に  
それでも笑う

あなたのその笑顔が 明日の僕を築いている

ああ 気付いてる  
いや 気付かない  
あなたのその涙を 今日の僕と替えればいいのに

寒いこのじろ 手を拭くと  
ネクタイ乾く 水はある  
水を払う シャツにつく  
シャツ濡れる 水がつく

それを見て あなたが笑う  
無邪気に無邪気に  
それでも笑う

ああ 僕は何ができるだろ？  
ああ あなたの笑顔で 僕は何ができるだろ？

## 目標考査（後書き）

39作目「目標考査」

最近詩集の制作が停滞気味ですねえ。  
どうにかしましょう。

100作までまだあるようだ。

書き貯めなんてありませんし……大丈夫かな？

## どーでもいー

If I'm born in your heart,  
I'll not see you.  
Because you was born in my  
love.

だつてだつてだつてだつて なんだなんだなんだよ  
そうさ僕が君の心で生まれたんなら  
僕は君には会えなかつたらう

そうさそうさそうさそうさ だつてだつてだつてだつてだつてめがね  
君は僕の愛で生まれたから  
君が君でいられない

もー意味わかねえ

「ん」が抜けたよ 掛詞

君に会つため 僕は僕のままでいる

はつきり言つて  
どーでもいー  
はつきり言つて  
どーでもいー

大事なことは2回言おつ  
大事じゃなくても1度は言おつ

だつて 僕は僕だもん

## ルーデモニー（後書き）

40作目「ルーデモニー」ですが。  
意味不な詩でごめんなさい。  
自分でも分からずちやつちやらひやへと書いてしまいました  
誤字し い

んで。やつと4割！

## ならば

涙を知つた猫はきっと鬱の渦中  
エナメルの塗料を描り叫びながら

獄の中で詩を創う犬は守られ  
たかが命塗料で隠されながら

とても綺麗命の欠片眺め惚れてさ  
たかが命されど命募めながら

酔を取つた猫はきっとただの植物  
銅線を食い千切り騒られながら

されど犬は詩を創う監視されてさ  
だから猫も渦と共に崩れながら

だからきっと心もずっとそこにいるのを  
だからきっと僕はずっとここにいるのを  
僕はきっと思つてゐるここがどこかさ  
だからもつと動いてよそにいながら

キミはきっとずつとボクとトモにいるのを  
ボクはきっとキミをずっとまつてゐるのを

待つてゐるから  
待つてゐるから

めうとこねから

## ならば（後書き）

### 4 1 作目「ならば」

やつと気持ちのいいのが書けましたね。自分の中では、ふりがなをフルでつけました、なぜだらう。

まあ今日は他の読み方をしてもらいたくなかったからでしょうが。  
では^ ^

## 夢追

一通の便箋に込められた　ちいさなちいさな私の夢が  
急に動いて逃げ出した

はあ溜息を出しても　便箋は走つていぐ  
私はそれを追いかけた

最初で最後の大事な夢を　あなたはどこへ連れてくの?  
頭のアルバムにしまいこんだ私が悪いの?

私のこの想いを　あなたはどこへ逃げていくの?  
便箋に閉じ込めた私が悪いの?

気付けば私は　あなたの席に  
そこで便箋捕まえた

最初で初めて私の夢は　最後で初めて私の夢は  
アルバムにしまっても　便箋に閉じ込めても

あなたの席で　ひとりあなたは  
とりあえず持つておきなよ　あなたの唄

一通の便箋に詰められた夢は  
ひとつ大きな夢と化した

一通の便箋で騒ぐ夢は  
ひとつ小さな夢だった

あなたの席に ひとりあなたが  
持つておきなよ 私の唄  
だから それ  
必ず使うときが来るから

夢追（後書き）

42作目「夢追」

## まあ疲れたら休もうよ

Let's sing a song and a poem.  
There are special songs in your world.  
Here are wonderful poems in my room.  
Soviet's sing!

In your world, you saw me.

My room from fire is taken out  
by your you.

He teaches me what to do but  
I don't know who he is.

For example, can you see you?

Let's sing the song and the poem.

There are awesome songs in your special world.  
Here are colorful poems in my wonderful room.  
Soviet's sing!

Hey, I tell me a reply.  
Do you hear my words?  
Oh, how rude!  
You said me, "You are NEET".

But, but and but you look for  
my room.  
So, I eat's sing!  
No problem.  
You don't have to say a good  
reason.

Soleit's sing!

まあ疲れたら休もうよ（後書き）

44作田「まあ疲れたら休もうよ」

明日から冬休みが開けるー。

てことでウォーミングアップがてら英詩を書いてみました。

スペルミス等、いきましたら、指摘お願いします。

(脚本監修) サタケ・サトウ

前作「ヒーロー」とは何の関係もありません。

やべて もと もと

「やん やん やん やん やん  
い主人しゃみやが 言つたんだ

「明日は仕事。明後日も仕事。

未来のため」 僕は働く

にやん にやん にやんにやん  
未来にやんて 神しやみやみやかせつやえーの  
未い来にやんて ビーでもーーの  
今がシアワセにやら ゆうとシアワセにやら

「やん やん やん やん やん  
今を生きるいや い主人しゃみやと  
シアワセはまつかほか  
シアワセが未来を引っ張つて

「やん やん やん やん やん  
い主人しゃみやが 言つたんだ

うひやーーーん

シアワセの時間

(外書籍) サルサルサルサル

44番目「三三三」

血

生きて生きて生きて生きて  
何を求める

死んで死んで死んで死んで  
何が変わる

死ねば生きる生きる死ねば  
だから何だと

死んだところで  
生きたところで

意味を看做す 生きて何を  
意味を探す 死んで何と

目を見て話せ

蝦夷の君が琉球に流れ着くとは

だから何だと  
だから何だと

死ぬな生きろ  
死ね生きるな

だから何だと  
だから何だと

折れる心 扱る笑顔

己の涙

なぜ泣くのか なぜ喚くのか

だから何だと

乱す命 育つ命  
それをどうする

乱れ育つ命 それに当る君は

だから何だと

どうでもいいか  
だから何だと

血（後書き）

45作目「血」

おしゃべり楽器

深い深い 庭化粧  
葉巻の煙が風に舞う  
汽笛が唄う 遠くの道へ  
鉦鼓奏でる 庭化粧

香しきこそ 庭化粧  
鳥の轡り 壁の耳  
屋敷が笑う 近しい木々を  
簾簾唄う 庭化粧

悪魔ぞありける 庭化粧  
踏絵に向かう 白い足  
天使が歎く 無情に無邪気に  
小鼓踊る 庭化粧

向かうる火花 庭化粧  
愛称飛び交う 林の林檎  
兎が跳ねる 見えない城へ  
琵琶は訴う 庭化粧

知らぬが仏 庭化粧  
魚の煮付け 障子に目あり  
布団が包む 赤子の寝顔  
三味線切れる 庭化粧

雪が朦朧 庭化粧

擦れる虫睡 蜘蛛の糸  
庭に有るもの 化粧して  
私は至る おしおい楽器

## ねじりこ 楽器（後書き）

### 46作田「ねじりこ 楽器」

久々に真面目に書いた気がする・・・  
伝統楽器と、和風景色、ですかね。

兎だとか、一応冬のつもり。  
のくせに鳥が囀るとか、春を混ぜ。

いろいろと気持ち込めたんで。  
何かありましたら気軽に感想お願いします。

僕の原動力になつてください。

#### \*語句\*

- ・ 鉦鼓 しょうこ 打楽器。日本の伝統楽器。
- ・ 筷篋 ひちりき 竹製のたて笛。日本の伝統楽器。
- ・ 小鼓 こうづみ 手で打つ打楽器。皮が張つてある。日本の伝統楽器。
- ・ 琵琶 びわ 弦楽器。インドラへんから日本にきた。
- ・ 三味線 しゃみせん 浄瑠璃などで使われる弦楽器。
- ・ 虫睡 むしづ むかむかするよつな不快なこと。
- ・ 葉巻 はまき タバコのこと。
- ・ おしりこ... 色虹に見せるための化粧品。

では。読んでくださいありがとうございました。  
テキトーなやつですが、詩集はまだまだ続きます。  
U17を今後ともよろしくお願ひします。

「好きでいいよ」「  
見放される優しさ  
愛情の軽さを知る

優しきの雨が降るのなら  
傘を燃やそつ  
でも 燃えつきる前に雨が火を消してしまつナビ

雨の中

傘は捨てればいい  
なにもしなかつたら 病氣らしこよ

レオンを捕まえ  
見放される恐ろしさ  
憎悪の重さを聞く

憎ましい雨が降るのなら  
傘をささなきや  
でも 傘はいつかに捨てちやつた

雨の中

傘を搜さなきや  
なにかしすきたり 病氣らしこよ

我慢しなくちゃ 雨が降る  
傘は折りたたみ式に  
病気の僕は 愛されてい

rain (後書き)

47 作目 rain

## ふわふわ

あなたがそばにいて　あなたのそばにいて  
誤字選る　意味深蝶  
遠いとおり　昔の森で

あなたがそばにいて　あなたのそばにいて  
誤字纏う　愚問具糖  
天才てんさいの　昔の街中で

あなたがそばにいて　あなたのそばにいて  
にやにやにやにや　頼らない  
ワンちゃん　わんわん　くしゃみが出るの

ふわ　ふわ

鉛筆を削る　黒い粉くしゃみが出るの

あなたがそばにいて　あなたのそばにいて  
エゴじやないけど　きつとそうなの  
SMILE ME！　教室の片隅で

あなたがそばにいて　あなたのそばにいて  
噛み付く　命食べるの  
レッスン　そうじやなくて

あなたがそばにいて　あなたのそばにいて  
進化する　神様の本

猫にゃん あたたかい家

ふわ ふわ  
ふわ ふわ

評判悪い けど とてもいい

あなたがそばにいて あなたのそばにいて  
あなたとそばにいて そばにいるあなた  
きっと 生きているよね？

ふわふわ(後書き)

48作目「ふわふわ」

## ライトノベル

ただ一言だけ 「好き」と書いて下さい  
「愛してる」とか 大きすぎるのはまだいらないから

でんでんでんでんでん  
でんでんでんでんでん

I · I I B E B E B E · ·

暗い暗いの c r y はい！

足が大きいの b i g g e r t h a n y o u

ヒールとビールをドリンクしたら

ヒールは飲めない 僕未成年

お酒は20 20から

20 むよ あなたの心は  
いえいえどんだけ大安売りな  
曲に合わせて歌つて頂戴  
はいはいはいはい！

ほらだんじゃんだんだ

好きなの？ いいえ

だんだんだんだ

仮定の過程を家庭で下底！

つまんない あなたの話は  
おウチはこんなに綺麗なの

ふうざけんなよ 一緒に来てよ  
乗らない華食つ 甘くはないね

きんちょー きんちょー

緊張してる? いいやダイジョブ大丈夫  
らんらららんららら ららんららら

One Two Threeで略して〇一

あら普通じゃん

普通はフツー? いやいや奇跡

奇跡の軌跡 輝石は奇石

づう 心配するなよ 生きてるからさ

大衆文化の金が鳴く

ほら命は売れる 安いけど

冬は寒いからコタツに入る

あとがき まえがき んなもん知らねえ

おばさんおじさん あっちにいるよ

でも行かないほうがいいみたい

あとおじちゃんおばちゃん あっちにいたよ

At here でいろいろいろいろ

といひでこれは いつ終わる  
終わりの見えない 物語  
でも 楽しいんなら  
何もいいじゃない

ライトノベル（後書き）

49作目「ライトノベル」

よまーセーひしおとかこづ世坊説

ねえ お母さん  
ついでに お兄ちゃん

概念の違いだよ

ピートキは怖くもなんともないよ？

よぼーセつしゅ なんて

ピートキを怖がる証拠だよう  
ピートキに負けたくないんなら  
ピートキは怖くない って

ピートキなんてふつ飛ばしちゃえ  
よぼーセつしゅ？ 痛いのは嫌なの  
そんなもん受けたら 気持ちブルー  
そのとき ピートキが侵入！

とつとと 失せろこのやうに

侵入者発見 もうメラメロ

意味不明？ それって君のこと？

ピートキは バイバイ

ねえ お父さん

ついでに お姉ちゃん

おついかが？

ピートキなんてそもそも無いんじゃない？

ムー カハシタヒカニハ世坊説行（後編也）

50作目「ムモー カハシタヒカニハ世坊説行」

## 呪文のいらない魔法

オブジェクトの姿で  
ファーマと一緒に謡おう

粉々に碎けたその瞳  
明るい光に満ちて  
それでも君は  
青空へと駆けていく

ただひたすら  
遠く近く  
魔法をかけよう  
呪文はいらない

サー・シャ夢見る  
コンサルティーナの空仰べ  
その向こうには  
あたたかい 呪文のない魔法

溢れる想いよ  
届け魔法と  
碎けた瞳は遠く近く  
魔法に呪文はいらない

目が覚めて  
夢はとっても痛い  
オルタナティブと  
巡り来る魔法に

イメージを磨く  
ただひたすら遠く近く  
魔法に呪文はいらない  
青空はまだ青いまま

儀色の掴 目を閉じれば  
痛い 痛い

遠くて近い

届け 呪文はいらない

ラジカル変なの  
巡り来る想いよ  
ありとあらゆるもの  
青空はまだまだ青いまま

傀儡が降る夜は

月が真っ黒 お日様が消えた夜

呪文のいらない魔法

届け オブジェクトの姿で

## 呪文のこらない魔法（後書き）

5-1作目「呪文のこらない魔法」

楽しみ重視。

うた

ねじれねじれて捩れの位置に

もどりもどりて戻れと謳つ

さんざんをうトライアングル

表へ出るよ うたえようたえ 我が愚民共

強がりなホントは泣き虫で ポロリポロリ

唄い謳えや 矢の、とく

キミの右手ずっと離はしないから  
謳い詠えや 鏡の、とく

敵と看做して即座に攻撃 実は仲間だ  
詠い謳えや 剣の、とく

ほらお座り お手 今日からワタシ「主人サマ」です  
謳い詠えよ 命とともに

世界で歌え 命とともに

仲間を謳え

昔のようだ

化物と詠え めぐみ

右手に謳え なみだ

主人へ唄う わたし

涙であらう みきて

私はいない あなた

愛をこわし けもの

うた（後書き）

52作「うた」

これは命令です。

人は生きる 生きるから人  
死んだら幽靈 幽靈 人

I had been used.  
Why was the boy breaking and  
stealing shops killed?  
Over there, you said to me.  
Poison me, please.  
We weren't sad. So don't pois  
on me.  
He will poison. So we should  
kill him.  
n. New words, "xwe", will be broke  
n. Not because your making, becau  
se of you.  
Just. OK. You will be killed  
or die.  
The boy and a blue and bulle  
sick are going to be killed.  
Everyone will be killed. Ever  
ywhere.  
The killing you made will be  
killed BY ME.

転ばぬのなら杖を折れ 落ちないのなら猿は死ね

みんな殺す わたしが殺す

だからそれまで 生きてなさい

「これは命令です。」（後書き）

53作田「これは命令です。」

即興で書いたけど、なんとなく自信作？

## LIKE SONG

I like you cuz you're liked b  
y me.  
You said to me, "Gee."  
I heard that the polyethylene  
terephthalate bottle you bought  
is 150 yen.  
Sorry. To tell the truth, I'm  
looking for it.  
I don't have some coins.  
Will you lend to me?  
Today is beautiful but I'm st  
ill looking for it.  
You look an educated person.  
What? Am I E-boy?  
You said to me, "What means?"  
I know you don't know it. So  
I sang.

Education is a part of "Not in Education".  
Employment or Training.  
Ion, Employment or Training.  
E is a part of "Not in Education".  
I like you. I like you.  
I can be false. But how about  
the truth.  
Bend you? I f you yes. O h , yes.  
I like and like you. I like you.  
I like you hate me, but I like you.  
I like you. I like you.  
" Gee! " Gee!

Moon is smiling. But, how about you?

I can't come back beaming with joy.

The polyethylene terephthalate bottle you bought was looked

for. I lost. I lost.

Will you show me where coins

"Are?" I had can't disappear.

r. The wish I had will go out.

"All Right" I had can't disappear.

But, you. I won't be able to do.

Perhaps, I won't be able to do.

But, I like you.

## LIKE SONG (後書き)

54作目「LIKE SONG」

ふむ。まあまあ。

でも、これいけるんじやね？

とか言こつ。

## 国境

どうしても 越えられない  
そんな壁があるんだ  
どうしても 超えられない  
そんな線があるんだ

“君ロシア わたしはアメリカね”  
笑つて言った 僕を指差し  
悪気はない そうなんだろうけど  
僕はショック 君外人さん

国に属する国賓国民 国家のお国  
戦つて握手して もうバイバイ  
握手して闘つて もうサヨナラ  
そんな壁と線があるんだ

ハンマーと勇者の剣で  
国境なんて壊しちゃえ  
でも国境がなくなつても  
離れているのは いつだつて

どうしても無くならない  
そんな壁があるんだ  
どうしても失くならない  
そんな線があるんだ

“君とわたし ところであの子は?”

意地悪ぶつて 指差して  
戯論はない そなんだうづけど  
僕はショック 君と二人きりがいい

国家間の権力 沸憤たるお国的事情  
殺して弔つて でも無くならない  
弔つて死んで でも失くならない  
そんな壁と線があるんだ

魔法書と勇者の弓矢で  
国境なんて飛ばしてしまえ  
でも国境がなくなつて  
結局困るのは 僕たちだ

あつたら忌み嫌われて  
なくてはいけないものなんだ  
そんな壁があるんだ  
そんな線があるんだ

君は ロシアね

国境（後書き）

55作田「国境」

あなたのことが嫌いです

ところで ねえ

罪とか罰とかいろいろあるけど

不安で不安でしようがないけど  
ねえ あなたの方が嫌いです

ツンデレだと ヤンデレだと  
どうにも住みにくくなつて楽しくなつたけど

未来も過去も現在も わたしが怖くて  
あなたの方が嫌いです

勘違いはしないでね  
嫌い ただそれだけ

動物は喋らないけど 植物は動かないけど  
そんなの 分かるでしょ？

お澄まし顔で 何言つの  
嫌い ただそれだけ

優しい唄流れる でも怪しい  
どうにか戦争を終わらせて

不安で不安で不安で不安  
嫌い ただそれだけな

でも幸せに尺度はあるの?  
みんな幸せ だったら みんな不安なの?

いいえ 違うの

不安で不安で不安で不安で

それは わたしだけ  
みんなみんな 幸せなの

マーフィーも気付かない 摩訶不思議な未来  
幸せつてのがあるから 不幸つて考えが生まれたんでしょう?

不安で不安で不安で不安で だけど  
あなたのことが嫌いです

ただ それだけが希望な  
あなたのことなんて 大つ嫌い

難しいことは分からぬけど  
ねえ 不安は

あなたのことが嫌いです（後書き）

56作目「あなたのことが嫌いです」

## Blue Sky

もしも 今この地球が終わるのなら  
でも そんなことに気付くこともできなくて  
地獄でも天国でも とりあえず死んじゃつたとしても  
今 空が青いから それでもいいのかな

碧い背景で 空を見上げて歩いた  
何も覚えてないけど 何があつたか知らないけど  
静まり返った 死んだ地球で  
空が青いや だつたらそれでいいのかも

死んでも ああ 綺麗  
白い雲 レールのように引かれた線  
飛行機雲かと思って けど 誰もいない  
雲は白い 空は青い 綺麗だ

石畳の上で 少し休んだ  
座り込んで でも 空を見上げて  
死体がこんなにも美しいなんて 知らなかつた  
空は青い いつまでも

こんな 死んだ地球で  
空を見上げて歩いた 何を見てるの  
あまりに遠いよつだけど 何を見てるの  
手を伸ばしても 空は青かつた

でも ああ もしもの話

死んだ地球が また終われるのなら  
スタートラインに一周廻って  
空は青い 綺麗 だけど

空を見ながら休んだ 何が見えるの  
青い 青い 空に雲がかかる  
だから今 何をしてるの  
終わらないのかな 死んでもそれは残つたままで  
動物も植物も みんなみんな 地獄か天国へ  
残つたのは死体と青い 青い空  
終われない物語は どうして始まらないの  
だから 空は青いんだね

死なないで 最後にそう言つた私は  
いつまでも 死ねないようだ  
この死んだ地球と 私  
青い空を求めて 今日も歩く

## Blue Sky（後書き）

57作目「Blue Sky」

この詩には原作があります。  
原作って言っても僕が昔書いた拙い短編を見つけただけのことで  
すが。

ほんと、拙い。

短編としてリメイクするにもそんな余裕ないので、  
詩としてリメイク

結構いい感じ？

では、

## 捕まえたつ（前書き）

この詩は携帯版では非常に読みにくくなっています。  
申し訳ございません。。

捕まえたつ

疎ぐつても疎ぐつても疎ぐつても  
死んで 看機 嫌つて厭つて否なんだつて  
もさ 葦ねえ実は君わたしのこと  
樂強くなりたいしそう思え

縁

禰

勝負に負けたつてさ

嬉しいと思えること

鬨

試合に敗れても

場合によつては

壱

鼎

ねえこれは

病気のお話

壘

雲

それと

仕事を

索

邑

桜

頃

壘

鞆

でもね

筆簾撰

牟

鞠

わうするよ

そうしない

靈

擘

そつ言えないな

そう出来ないよ

藍

薬

言つちやだめなんだ

出来ちやだめなんだ

燭

撲

嫌でも厭でも否でも何と

わつとわねそつなんだ

瑠

闕

トライアングルのお時間

幾

空

私は謳う唄うし歌うだって

君へ

禽

私は謳う唄うし歌うだって

龍

です

もう文字羅列綺麗あなたのこと私

君への禽

です

実は君私のことねえそつだね

捕まえたつ（後書き）

58作目「捕まえたつ」

## 概念

君は奇声を上げる 僕を見て  
動かない 動けない  
血まみれの 僕を見て

豪雨の中での 僕は何をしているの  
僕なんか放つといで

“逃げて” 言わなきや

ROLL アクセス

雪は降らない 水が溶かす  
もうすぐ来る “逃げて”

君は携帯取り出す 僕見ずに  
救急車？ そんなのいらない  
それよりも 早く

その肉体持て余して

さぞ 辛からう  
幸か 辛か

万事快調 謳つた君は  
今 なにをすべきか  
いや “逃げて”

もうすぐ来る 絶対に  
だめ 君は生きなきゃ

僕を捨てて 早く

僕なんてどうでもいい  
君さえいれば  
僕は幸せを

君は何も知らないでいい  
全て 僕が担ぐから  
総て 僕が受けるから

ねえ 君は生きる

僕は生きない

それだけ それだけ

それから

いつまでそこにいるの？

“逃げて” 僕の請えが聞こえない？

君は死んじゃだめだ

僕を殺す気かい？

なら はやく“逃げて”

サイレン ROLL

近づく救急車 レスキューメン

ああ 来た

ROLL ROLL

神様 どうか

幸せを ください

恐ろしいこと考えてないで  
無垢な少女を 殺す気かい?  
ねえ神様 僕は。

**概念（後書き）**

59作目「概念」

R A R A R A t a l l m a n g r i e u s R A R A R A

のつぼおじさんが いました

ようきな ひとでした

かれはわたしたちに くれました

ある涼しい朝のこと です

みんな 泣きました

おじさんは 泣きました

なぜで しょう

とくにはなしませんでした

でも 泣きました

特に 泣きませんでした

だから 泣きました

みんな 泣きやみました

でも 僕はとまりません

とまれません

追悼っていう 言葉

恐ろしい言葉 です

言葉なのに 人を殺せそうです

Good - Bye , bye を僕は買いました

とても 高かつたです

だから 借金をしました

1日1円 返してます

返すまで 死ねません  
そう 決めたのです  
でも しかし  
甘い のです  
雨も 降らないのです  
雪は 溶けないのです  
らら らラララ  
おじさんは言いました  
意味は 僕が消しました  
聞く前に 消しました  
だから分かりません  
ドアが 飽きます  
存在に 目的に  
ノブが とれました  
でも ドアはドアです  
おじさんは 言いませんでした  
僕のこと 嫌いだなんて  
でも 僕は言いました  
泣かない彼に 向かって  
そうしようつと しました  
でも とても難しいのでした  
難しいことは 嫌いです

だから みんな嫌いです  
だから 無意味は大っ嫌いです

そうで す

分節 単語

石 ころ以下です

でも 石は大切です  
おじさんが 言いました  
でも 言葉は危険です

みんな それに気づいても  
無視し ます  
いえ 忘れます

仲間に 会いました  
仲間に 合いました  
それも 一瞬のことです

意味ができれ ば

おわり です

これでスペー チを終わります

## RARARAtall man give usRARARA (後書き)

60作目は、リムーバブルディスクに埋もれていた、僕の過去（たぶん1、2年前）の作品「RARARAtall man give usRARARA」でした。

最後のスピーチの「ち」が平仮名になつてるのは、まあ、分かりますよね？

分からなくても、それが真意です。

訂正などは施していませんが、まあ、どうにかなるでしょう。

過去の作品をこう、鑑賞するのはいいもんですね。これだから、書き物はやめられない。

そろそろ新作の長編を投稿する予定です。

題名は「ラジカル ガール」

では、あでうー

## かつぶらーめん

線のところまで お湯を入れ  
ふたをしめて 待ちましよう  
3分3分 こくこく時計の針刻む

でも ねえなんで

3分後 私が生きてるって  
そんな 確信はないよね

あと2分で 隕石が  
あと1分で 太陽爆発  
そんな もしもの話

ラインを通り越して  
お湯入れすぎちゃつて  
でも 分かるんだ 私  
この3分間 3分後  
私は 生きてるんだって  
だって

食べられないカップラーメンなんて  
ただの不良品じゃない?  
なら 食べることもできるよね

ほら 全部がそなんだ  
どれくらい 離れてても  
一緒に星に暮らしてるんなり

生きていくんだ

生きて 生きて

生き過ぎたら のびあやつけどね

背が伸びて 寿命も延びて  
でも そしたらラーメンのびあやつよ  
ねえ だから

“ カツブラー メンは優れものです  
“ なんと お湯を入れるまでのびることなどないのです ”  
うん 美味しいね

かつぶらめん（後書き）

61作目「かつぶらめん」

桜が舞うよ 雪と一緒に  
窓から眺める その景色  
綺麗で異例で 気味悪い  
でも 君よりは綺麗かな  
そう言つたら 怒られる  
桜が舞うよ 雪が降るよ  
桜と雪が 踊り舞うんだ  
話してみよう あの人と  
会談 屁理屈唄う応接間  
支度をしよう 今朝の事  
お偉いさんの 機嫌取り  
大切なのは 今と明後日

明日のことば 考えない

桜が咲くよ 雪を背景に

君は歌つた 嫌いですと

忌み嫌われる 私は辛い

桜が舞うよ 何を祝つの

雪が降るよ 何を望むの

君はいない 何を望むの

今日も 私達は機嫌取り

## 桜雪間（後書き）

62作目「桜雪間

地味に200字ジャストだったりします。

## 盲目の少女

遠くを見据える 横顔が見えた  
何を見てるの きっとそうなんだろう  
盲目の少女は 遠くを見据える

姿勢正しく 手は膝の上

首だけ曲げて 何かを見据える  
きっとそなうなんだろう 何を見てるの

手を引っ張つて 視線の先へ  
連れて行こう 僕らの未来へ  
盲目の少女は 遠くを見据える

“光を見つけて 見えなくなつたの”

盲目の少女は 言い訳をうたう  
道を開け 聞い空を

見据える先に 何が見えるの  
僕には見えない 何があるのか  
ふたりきりの誓い 坂に訊いて

大きな空のもとで 引っ張つて行こう  
何も見えない それでもいい  
僕が君の目になつてあげよう ふたりきりの誓い

光を見つけて 失ったのなら  
闇を見つけて 失えばいい

この場所で 間い空のもとで

ずっと待つてて いやだ

風に揺れるリボン 無色の飾り  
道を歩こう 椅子から起きて

ふたりだけの誓い ふたりの道  
盲目の少女は 僕が守ろう  
この場所で 間も失くして

何を見ていたって それでいい  
見えるものが全てじゃない 見えないものが全てじゃない  
僕と歩もう 坂を上って

畠田の少女（後書き）

63作「畠田の少女」

争点を取り除くとか 社会の非情に慷慨するとか  
んなもん ハートに響かない  
言いたいことでもあるんなら  
心に響く 台詞を PLEASE!  
夢を持つのはいいことだけど  
んなもん 勝手に押し付けない  
教えたいたいことでもあるんなら  
絶対聞こえる 大声 PLEASE!  
らあよらあよと うつさいなあ  
癪ならそうだと 歌つてみなよ  
好きなら好きだと ポエムを PLEASE!  
争点を改めるとか 社会の正義を結託するとか  
んなもん 全然おもしろくもない  
論理を投げかわして 廊下に立つてろよ Babe  
倫理を明かしてさ ドラムを叩くのさ  
夢は綺麗でも そのために汚れるの君は  
だから言つたじやん ギターで弾けろ!  
くらつくりりと けだるいなあ  
尺を延ばして 何する Babe  
桜を引っこ抜くのさ ベースで芋焼酎  
もう 流れてぶっこわして!  
田覚まし時計は トイレに流そ Babe!

聖人気取りの自称神様 それはあんた  
悪かつた でも反省はするなよ

社会なんてそういうものだら? だろ?

オッケー 入れ替えるよ

B a b e B a b e O n - B a b y どいつしても?

夢を叶えるのはいいことだけど でも

廊下に立つのは 最近見ないな

どりどりどりどり ねばっこい

どこからなにかが 飛び出した

止め処なくなく 死ねくそ黙れ!

全てのもうもつ ぶつこわしちゃえればA r e you

## 淋漓（後書き）

64作目「淋漓」

生存報告がてらの詩です。  
生きてますよ。ういなです。  
結構揺れましたね。まだ余震が怖いです。  
では。

好きな歌はなんですか  
好きな本はなんですか  
好きな人はだれですか  
大好きなキミはどこにいるのかな

階段を転げ落ち

でも 擦り傷で済んだの今回  
握手はしない 会釈できない  
そんな 昨日が広がりゆくんです

ラララ 好きなフレーズが  
頭の中 駆け巡り走った  
拍手をしよう 犯人は誰だ  
なかなかできるじやないか 喧嘩を

かつこいい 名言が  
頭の中 韶き渡つた  
感銘受けた 誰かの台詞に  
なかなかの出来じゃないか 横揺れ

キミは今 どこにいるのかな  
心配だから 不安なんだし  
手助けしどく キミのためになる  
待っているから また笑い合いましょう

階段はまた上ればいいんです

段差はそのためなんでしょ  
続けざまでも 一度だけでも  
あつたことそれが 大切なんでしょ

キミを待つんだ 一週間だけ  
それを越したら 泣き笑います  
階段だつて 予想外でしょ  
だから今日も 僕は生きていく

(後書き)

B

65作目

B

「

もう そろそろかなあ よく分かんないけど  
僕の 目の前に 道がふたつ現われたよ  
“ Die or Live ” そう気付く それはすぐだつたよ  
さあ どっち どっちに行こうか  
ええと それは 意外と悩むようなんだ

Bad timing 僕の世界ではどっちが幸せ?  
何も見ちゃいないんだ 何も聞いたやいないんだ  
Bad ending 現実なんだろ こっちもあっちも  
胸張つて足を出せばいい それで僕は救われる  
けど でも “ さあどっち ”

迷つて悩んで 選ぶんだ  
でも そのまえに 僕は振り返つたんだ  
いつかのだれかさんなら “ 振り返るな ”  
でも そう 思つたんだ  
後ろにも 道があつたんだ

まあ もうそろそろかな 意味不明だけど  
僕の周りに 道がみつつも現われたよ  
生と死 でも もうひとつは何?  
Good timing 来た道を戻るのもいい  
Happy ending “ Die or Live ”

迷つて悩んで 選べない  
どうしよう 選べない 決められない

だから いつかのどつかのだれかさんが  
“何を悩んでいるの 道を進む必要なんてないじゃない”  
僕は 空を飛んだんだ

広いなあ 壁のない世界  
僕の前に 道のない道があらわれたんだよ  
ほら ずっと遠くに それは曲線で一直線だ  
放物線の どつかのだれか “ほらね”  
だから 僕は家へ帰るんだ

## 二叉路（後書き）

66作田「二叉路」

きつと世界は広がるよ  
何を見ているんだい?  
空を見上げてみなよ

何が見える?

うん、そう

こんな日でも　こんな非でも　こんな彼でも  
空は——綺麗だろ

生死とか考へてる暇があるなら  
募金でもしてくれませんかね  
節電でもしてくれませんかね  
生死を考えるのは勝手だけど、  
考えるためには生きなきゃだろ

偽善でもいい

そもそも善とか悪とか、考えるのは面倒臭い  
君が善を田指すのなら  
僕は喜んで悪になろう  
でも　そのためにも死ぬなよ

だつて、そういうもんだろう?

僕はいつになつても怒れないよ

蟻に噛まれても　蟻に怒るやつはそつはいないだろ?

偽善でいいんだ ガセネタでも構わない  
ほら、空はこんなに綺麗だぞ

跡継ぎ争い 応仁の乱  
んなことあつた 昔話です  
だけど今回 跡継ぎ争いとか  
醜い醜しつまんねーことしてるな  
心を動かす 僕のミュージックのお力で  
正直に咲き誇れよ 桜も梅も大将はこの俺様

銅と鈴とを 用意しろ

御璽を作れよ やっぱ天皇

御璽偽造及び不正使用罪て何だ

天皇勅語だ これ命令だぜ絶対服従  
へとへとになるまで働きやがって 遊べ  
何仕事マン気取つてんだよ お前は永劫休暇

食らえ攻撃 戦は恐い

みんな仲良くなきんかな

俺様王様 なんとかしてやろう

嗣子はしつしつ どつか行つとけな

すぐそばに なんか唄でも転がんねえか

ミュージックのお力で 世界は平和俺様勇者

仲間が欲しい 強い人  
おいおい出て来いお前だよ  
いつかのどつかの誰かのために  
応仁の乱 んなもんいつかの昔の話  
最新兵器 その名を「愛情」とかいって

世界は平和 僕とお前はだからそういうんだ

嗣子 ン an heir ン (後書き)

67 作田「嗣子」 an heir ン

「おいらこりつて 召し使い  
お嬢様は 走るべからず  
それつて決めたの 誰ですか  
いますぐ 疙りに行つてくる

両足の親指を へし折られないよつて  
もう折れてるふりをして

羊が一匹 二匹 三匹

全部買い取る 美味しそう

そこで夢から覚めちゃつて

お嬢様 朝でございます

んなこと外見りや わかんじやん

お外はだめです ウザい召し使い

よく見ると 召し使い

夢の羊に似ているな

あの気持ちを 忘れることはできないけど

今日も 走りに屋敷を抜け出す

我が家は今日も 大騒ぎ

へへーんだ 親指元気だよ

山に行こうか川に行こうか

じゃあ まずはあの人とのこりへ

昔話が面白い 旅をやめた旅人は

今日の話は跡継ぎ争い 応仁の乱

戦争大賛成！ 苦笑いする旅人

旅をやめても あなたはいつまで旅人なの？

目を閉じて そう言われた

真つ暗なその先には

羊が一匹 二匹 三匹

お嬢様！ 私はもうすぐ

## 嗣子 → a n h e i r e s s → (後書き)

68作田「嗣子 → a n h e i r e s s →」

前作「嗣子 → a n h e i r →」とは、どうでしょ。う。  
それぞれ独立した話です。

ところで、豆知識。

昔のナント力時代の貴族の女の人たちは、  
活発に動く"嫁に行けない"なので  
5歳くらいになると両足の親指をへし折つて、  
足の成長をとめて歩けなくするそうです。

まあ、そういう時代だったんでしょうね。

それを、なぜか免れた時代ズレの女の子。  
前作は、将来有望な跡取り男の子。

どちらも嗣子です。が。

うん、それぞれ独立した話に仕上がっております。

では。

おつむ

おつむ足りない いつものことです  
何をぼんやり 立ってるの?

生きるか死ぬか どちらがいいか  
おつむ足りないから わからない

いつまで経つても お子ちゃんまで  
生きても死んでも 役立たず  
そういう役割 役不足?  
力不足だ わからない

どうもこども 笑ってみても  
そこにあるのは 木偶の坊  
いてもたつてもいられなくって ペンで  
天国地獄 どっちがいいか

でも 天国にしても地獄にしても  
死にさえしなけりや 行かずに済むよ  
だからさあ 早く  
富士へ行くんだ 薬を探しに

あひ物（後書）

「おひみ」の三行

あなたに出会えて本当によかつた  
もしそれが嘘だったとしても  
後悔されきれないほど  
あなたを愛してしまっていた

どの風景が背景に成りえても  
背景はいつまでも背景だ  
そういうつか思つていた  
でもそれは間違いだつたんだ

中心人物は脇役と結ばれた  
あなたに出会つた脇役は  
ある小さな歌を唄つた  
事実が変わつてしまわないよう

あなたに出会えて本当によかつた  
今なら胸を張つて言いられる  
それがいなくなつてしまつた今も  
そのことだつて祝福してあげよう

真愛（後書き）

70作目「真愛」

隱れ家

つとない

麿

経 桜が咲いたよ音の無い悲壮な野原

音が無くとも生き物は

生き物だよ 蒲

生き物を尊重しようつと歌つよ

歌つても誰も聞こえ

ないけど 魅

どつやれば気持ち伝える

この世界の住民は

なんで 裳

分からぬに知らずに

どうやればいい

んだ 愈

音の無い世界で

歌を歌うため

に 螺

音無しの歌

聞かせよう

に 豫

音無しの歌

聞かせよう

に 治

音の無い世界で

歌を歌うため

に 妻

君の前

歌の原

に 魯

光

闇

に 婦

怜

歌の原

に 男

我

歌の原

に 未

すつと

イリライ

に 嶠

音の無い国

音無し世界

に 蕪

生きて歌つのさ

死んで歌を聴

く 有

生きたときに無くて

死んだときに有

る 物

死んで歌を聴

死んだときに有

る 脊

きつとあるみみも声も聞こえ

欲しいなら『えり

れる さ

きつとあるみみも声も聞こえ

欲しいなら『えり

る 摩

そのために今を生きないとね

音が迎えにやつてくれ

る よりな

そのために今を生きないとね

音が迎えにやつてくれ

空 隠れ家の妄言だつていつか実るわ

それが机上でもそれが

無音でもね  
家

## 隠れ家（後書き）

### 7.1 作品「隠れ家」

以前、「捕まえたつ」に頂いた感想で、作りうつと思っていた作品です。

音の無い世界。

ですが、音がなくてもこの詩のよう、「形」はあって、だから、音ってそういうことなのかもせんね。

キミの寒いギャグだつて  
キミの篤いオモイだつて  
それはそれはキミのもの  
僕は何にもしゃしないよ

ほらコーヒー淹れますか  
大丈夫お金はいりません  
ほらコーヒー飲みますか  
大丈夫味は自信あります

キミが何を願つたつてさ  
キミが何を望んだつてさ  
それがあまりに苦くても  
砂糖入れたら負けですよ

ほらそこのシロップ瓶を  
僕にお渡しくださいませ  
何かご不満のようですね  
僕は実を言つと甘党です

キミの夢はなくなります  
誰かにどこかで飲まれて  
誰かが誰かは言えません  
僕は実を言つとキミです

## 「ページの題（後書き）

### 72作目「ページの題」

ランチタイムにどうぞ。

7月1~4日に、最後の文を「僕は実を語りたいのです」から「きっとキミは僕そのもの」と変更。

8月1日に、元に戻しました。w

A  
ア

ああ ああ ああ  
本当に 本当に  
ア…

これはそれ?  
それはこれ。  
ここはそこ?  
そこはそこ。

If there is here, you are not  
you.  
But you are here.  
Is it yours?  
I can't understand that you  
are you.

(A X) Re: ってなに?  
僕は知らない。分からない。理解できない。  
君は知ってる? 解らない? 理解つてなに?  
4行。

まるで意味が分からない。  
まるで意味が解らない。。  
まるで意味が判らない。。  
まるで%#”!&Uのようだ。

これはいつまでつづく?

行き止まりをさがして。

エンジンを壊して。

タイヤを奪つて。

。 。 。 。 。 。 。 。  
、 、 、 、 、 、 、 、

。 。 。 。 。 。 。  
、 、 、 、 、 、 、

意味を探せ。  
見つける。  
奪え。  
そこに必ず。

「A」

結局僕のことなんてわからない。

君のことなんてわからない。

そもそも。

「A」  
何がある。  
何にある。  
何とある。

「A」

入れ替えて。

意味は代わるのか。  
しかし。

「ああ」

「嗚呼」

「亞阿上」

蛙吾

「意味なんて存在しない上

「ならばお前に意味はないのか」

一  
あ  
あ  
、  
な  
い  
ね

「それは実に意味深長だ」

D  
o  
I  
h  
a  
v  
e  
m  
e  
a  
n  
i  
n  
g?  
D  
i  
d  
I  
h  
a  
v  
e  
m  
e  
a  
n  
i  
n  
g?  
-  
N  
o  
.   
H  
a  
v  
e  
I  
h  
a  
d  
e  
v  
e  
r  
m  
e  
a  
n  
i  
n  
g?

ああああああああああ  
ああああああああああ  
ああああああああああ  
ああああああああああ  
ああああああああああ

意味を見つけることができるなら、

意味を聞き取れるなら、

現在進行形。

過去進行形。

未來進行形。

永遠進行形A

×。 ×。 婚。 既。

詩・唄・歌・唱・謡・謳・詠……。

スタートの5秒前にゴール。  
ゴールの5秒後にスタート。

同一矛盾。

T D Q O

EEえ?

RRRるう?

wつわつわわwww|?

どどどきkjhkjh?

! " # \$ % & , ( ) = ~ — \_ ? > < { \* + ^ ,

えーびーしー。

でいーいーえふ。

じーえいちあい。

କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ  
କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ

Why?

Tell me!

What is it!?

Why?

I	S	I	S
'	o	'	o
m	r	m	r
s	y	s	y
o	.	r	.
r		r	
y		y	
:		:	

BLACK

N  
C  
•

11

時間切れ。

15

なんて音にしない

卷之三

そこに意味があるのなら。

その意味を壊してやる。

そこでJの誰かが隠匿を遂げたまま

意味は要らない

A A A A  
ア ア ア ア

意味を見つけて。  
潰す。  
壊す。  
作り、  
消す。

描いて、書く。  
創つて、作る。  
潰して、壊す。  
そこにはなんの、意味がある。

What?  
Thank you.  
No. No, no. No thanks.

S S S E  
o o o v  
" w y e r  
N o r l d o r y  
." a n d i s h i n g  
" Y m i n e i s  
e s m i n e m i n e .  
" a r e .  
a l s o .  
n

I love everything.  
But, but, but.  
But, but, but.  
.

そこにはなんの  
意味が……、  
しかし、  
俺は。

うん。

アリガトウ。

なんて。

ただの文字だけど。

## Aア（後書き）

### 73作目「Aア」

「空の唱」が完成いたしましたので（予約投稿により、表面上の完成は明日）、息抜きに過去作品。

USBに入つてたやつ。

記録によると、2年前の作品。  
僕にしては 熱情的な作風で  
2年前のこのとき、一体僕に何があつたのかなーて思いますが。  
ストレスたまつてたのかな？

いや、知らんけど。

2年前とか、絶賛中二病（殴

面白いですね。相変わらず。

自分の過去作をこうやって鑑賞するつて。

では。

## Who are you?

love. As It's yours. So it's love.  
You know, our love is also

Loves are being born into a  
ranch attemped suiside presiden  
thero and more. Did you make  
or create the love? I think  
is is will answer, "No, I did  
not so. Of course. I know  
course. I know. But th

You  
are  
.

O

c  
o  
u  
r  
s  
e

I  
k  
n  
o  
w

Who are you? (後書き)

74 作目「Who are you?」

投稿の数時間後に修正を施しました。

## 夜花

人はなぜ

花を植えるの 育てるの 嗜むの?

この季節になると

花見にデジカメを持つて

人はなぜ

雨を鬱陶ぶるの 晴れに動くの  
この季節になつても

雨で 花見は中止

梅が噶矢だ

それなのに 桜は

人はなぜ

夜に眠るの 月が照らしてゐるのに

夜の桜も

綺麗なのに 見ないの?

人はどうして

時に流れるの 梅は見ないの?

夜の桜は

写真に写りにくい

桜は後嗣だ

そうだから 梅は

夜のお花は

とても綺麗で

でも 昼の桜も

とっても 綺麗だ

桜は散りゆく

命尽きるよう

にも 散るために

まずは 咲かないといけないんだよ

花は講師だ

いつも何かを教えてくれる

そんな夜花に 私はなるんです

## 夜花（後書き）

75作目「夜花」

花は枯れる  
花は散る

ですが、その前に、まず咲かないと。

これは人に対しても言えることです。

失敗するには、まず挑まないといけませんよね。  
何もしなければ、成功以前に、失敗さえ出来ません。  
では。

## 友にこれを感謝する

情けは人のためならず  
だから おせつかいは報われる  
だから ありがた迷惑は殺される

友よこれを感謝する

それはおつせかいでもありがた迷惑でもなくて  
願いに耳を傾けた イスラエルの民でもなくて  
だから 「友」に 感謝する

情けは人のためならず

情けをかけることは人のためにならない  
そんな意味だと誤認する誰か 間違ってる誰か  
おかしくたつて 伝わりやいい

友は力を私に貸した

貸し賃を求むることもなく 紙の浪費を叱りながら  
今日は本当に助かつた

命の轡りが 時計を動かす

ところでのファイル どうすればいいだろう  
とりあえず今は とつておこうか

情けは人のためならず

淋漓たる鮮血が 今日もどこかで地面に落ちる

それでも今日は “ありがとう”

友にこれを感謝する

ただこれだけを感謝する 諺を信じ

私は恩を 他人に渡そう

友にこれを感謝する（後書き）

76 作目「友にこれを感謝する」

警察官

テラスの植木鉢 ベンチの氷  
沈む月 たこ焼きの味  
タコの足は8本 綺麗に歌おう

全力で歩こう この空の片隅に  
昇る太陽 止んだ雨  
ロンドンロード ユダヤ人

曇りのち雨 そののち黄色  
腫れるほっぺた ひとさじの嘘  
地下鉄の水着屋 カメラマンとモデル

たこ焼きを食べる ベンチでコーラ  
ぬるいお湯 甘いお茶  
坂の上のカフェテリア 溢れる涙

これでカノジョと 苦いキス  
焼きたてのタコ 苦しいナイフ  
タコの足は8本 クレームの嵐

タコの足は8本 嘘の歌  
タコの足は16本 一杯だったら  
タコの足は800杯 百杯なら

シャイに謝意述べ ちょっとの子猫  
ロンドンルーズ 滝修行

今日も私は  
平和です

警察官（後書き）

77作田「警察官」

？？？？

～素晴らしい人生～

人生は続く 気持ち悪い  
花束貰つた 気持ち悪い  
極彩色だ 気持ち悪い  
かわいい後輩 気持ち悪い  
頬を赤らめて 気持ち悪い  
卒業しちゃつた 気持ち悪い  
前からずつと 気持ち悪い  
好きでした 気持ち悪い  
おめでとうござります 気持ち悪い  
先輩と同じ 気持ち悪い  
学校を目指します 気持ち悪い  
だからそれまで 気持ち悪い  
待つてくれませんか 気持ち悪い  
いいよ 気持ち悪い  
いや 気持ち悪い  
今からでも 気持ち悪い  
付き合つてもいいんだよ 気持ち悪い  
いやいやいや 気持ち悪い  
冗談です 気持ち悪い  
これ…… 気持ち悪い  
罰ゲームです 気持ち悪い  
あら勘違い 気持ち悪い  
自意識過剰 気持ち悪い  
入学しちまつた 気持ち悪い

？？？？

「素晴らしい人生」（後書き）

78作目「

？？？？

「素晴らしい人生」

## 手をつなごう

忌み嫌いあつて 殺しあつてもいい  
嘆き苦しみ 人生をやめたつていい  
でもその前に 手をつなごう

南は南を主張する 北は北を謳歌する

そうなるのも 仕方ない

みんな国に生まれたから みんな国に住んでいるから

戦争が止まないのも 殺人が消えないのも  
みんな‘自分’を持つているから  
みんな必死に生きているから

雨はいつになつたら止むのだろう

雨はみんなに鬱陶しがられても

みんなのために 土をうるおす

雨を嫌つても 雨は降る

雨を好いても 雨は止む

それは人にも言えること

人を嫌つたつていい 人を憎んだつていい  
破壊も殺人も戦争も 理由があるなら仕方ない  
だからその前に 手をつなごう

手をつなぐ（後書き）

79作田「手をつなぐ」

なん

Today , feel free to . . .

どうしても 記憶は消えない  
傷跡を塞いでも 流血を舐めても  
沈んでく 脳は死なない

シロップを舐めて パンをかじつて  
頬を赤らめても 死に青ざめても  
沈んでく 君はどこに

But , you are always going to . . .

走ればいいじゃん どこまでも  
歩けばいいじゃん つかれたら  
止まればいいんだ 血が出たら

薬は苦い だから飲まないよ  
煙草は臭い だから吸わないよ  
ツナメルトおいしいよ 体に悪いけど

ラ ラ ラララ それは

君の歌声と 紅茶

ケーキを少々 砂糖代わりに

コーヒーは嫌いです 色々邪魔だから  
英語は難しいです 英語人じやないから  
君はいつになつたら 死んでくれるのでしょう

なん(後書き)

80作目「なん」

## アチサ（前書き）

文字化けではありません（笑）。

アチサ

アマサカソツツズオチミク  
アララリラウフルルリラライ  
イアゲノオニミカウェロス  
ウレイカウサイララユイラルイ  
エカヅオイクアラワウイミク  
エッタモウサエヂアヌトウェトユ  
アドウヌボヨチコトウェロス  
ウレイキネヌツレイコムチ  
イルゼアソニミコメロク  
ウレイケチソスサレトウサ  
ウォイコメダムチオムチ  
ウクヅタワツアララルルル  
イニラマイギイツハウエロス  
ウロムツオニキリウヒラウ  
オニミコチヒアタワウエロス  
ウクヅタグオイキラルユイラルイ  
エイオナマシマカウェロス  
ウレイカウイサイラルユイラルユ

## アチサ（後書き）

### 8.1 作目「アチサ」

前書きで述べた内容は嘘ではありません。

これ、ちょっと変わった読み方をしたら意味が分かります。

まあ、

どつかの外国語をカタカナで表記してたり、  
日本語だけど斜めに読もーぜだつたり、  
声に出して読んで、それを録音して、逆再生したり、

読み方は教えませんので、

お暇な方は、いろいろお試しあれ。

では。

いの空でみんなつながってるなんて どうせ嘘に決まってる

空に浮かぶ白い雲  
白い雲がつくる黒い影  
黒い影が語る光の存在

空のない世界に 光はあるの?  
この光だって どうせ嘘に決まってる  
光がないと私たちは 何もできないみたい  
光に縛られているなんて きっと夢に決まってる

アメリカでも  
イギリスでも  
シンガポールでも  
テールランドでも  
ルーマニアでも

おんなじ空が見えているけど

だからといって どこも同じ地上なんて 絶対に嘘に決まってる  
月から眺めた地球だって 青く輝いているはずで  
火星が紅く見えるのが 地球の大気のせいならば  
空のない世界に 紅い液体はなかつたんだ

手をつなごうだなんて どうせ偽善に決まってる

光に操られた私たちは　目で見ないと分からんんだ  
握りしめた拳と掌を　感じとらないと分からんんだ

アヤカリも  
イサカイも  
シガラミも  
テサグリも  
ルスバンも

子供じゃなくたって　そこに光があるんだよ

光があるから影ができる　影があつたら光もあつて  
空を泳ぐ白い雲が　黒い光を連れてきて  
星の色をした　目覚まし時計が鳴り出して  
今朝も私は　夢から脱するのです

さじれこと（後書き）

82作目「やれしゃれ」

久々の更新。

僕は誰かをアイシテル。  
ただ

## 世界的有名バンド結成の瞬間

ねえアンタ 覚えてるかしら  
わたしはアンタに殺されかけたの  
ピックをもつて訴えさせてね  
私の曲を さあ Listen!

極限にまで弦を張つて  
はぢきれそくな音を出して  
ヘビーでロックでダークにお願い  
ビターもおまけに Here you are!

何よアンタは 遠慮は「」無用  
お引取りなんてお願ひしません  
音を上げても帰さない  
正座でもして Reflect!

さあそろそろ 憲悔のお時間  
ひざまずいて 歌をつくりなさい  
今の気持ちを すべて移すの  
さあこれを持つて Be GOD!

世界的有名バンド結成の瞬間（後書き）

83作田「世界的有名バンド結成の瞬間」

ねえこの馬鹿みたいな  
人生を明るくできない?  
ねえ教えてよ

人生の解答用紙は どこにあるの?

あなたに出会つてしまつた  
それが答えと違つっていても  
後悔したりはしないように  
言葉を拾い集めて詩うの

あなたに出会つづつと前から  
間違つた道を進んでいたとしても  
詩が教えてくれるから  
きっとそれでいいから

何もかも全てが間違いだとしても  
人生はふたつもいらないの  
解答用紙には最高の詩を  
0点の成績を

あなたに出会つことができた  
きつとそれでいいの  
満点でなくとも人生は人生だから  
ねえ人生を暗くできない?

ん(後書き)

84作田「ん」

## レストラン

勇気を持つて 頑なに行きましょう  
みんなの希望を紡ぎたい  
幸せのレシピ 知らずにいたら損ですよ  
いらっしゃいませ！ 何名様ですか？

綺麗な厨房 私とハーモニー

幸せの料理 幸せの味

隠し味に絶望を少々

スペイス効いた 幸せのハーモニー

包丁はいらない 鍋もいらない  
火なんて使いません ガス代節約  
ステージでファンタジー みんなで  
レシピ通りにはさせません

幸せのレシピ 甘やかしそう

お客様は神様だから

不幸があつたら幸せ大きくなるんですね  
すごく美味しい 幸せドキドキ

勇気を持つて 希望を晒し味

ワクワクルクル 私と厨房

無我夢中に一生懸命 現実という名の幸せをお待ちどうさま！ 召し上がり

レストラン（後書き）

85作「レストラン」

S・K・(前書き)

先輩、あなたにこれを捧げます。こんな拙いものでよろしければ、どうぞ受け取つてください。あなたの成功を祈つています。

ちらり ちらり！？

進路が決まるまで 我慢します

銀色の神様 頑張ってる！

すごいなあ これが受験生

星が瞬くシルバー・ハッピー

ラストの一年 ワン・トゥー・スリー！

先輩よ 応援です

すごいなー 夢が詰まってる

銀賞？ ノンノン

2位？ いえいえ！

銀は金より硬いんですよ たぶんですけど

1位よりすごい 何位でしそうか

これが受験生ですよ 世界が応援してますよ

もう何言えばいいか分かんないけど すごいんですよ

世界中が味方です もうこれ事実どうにもならない  
あなたは神です 銀なんですよ！

え？ 死神？

神が死ぬくらい輝く銀！？

えーとですねー それでもみんな応援してますよ

当たり前じゃん 神様も応援してるつて

進路決めないと 未来もルート

一夜一夜に人見ごろ そうなんですよ  
47番目だそうですよ Agoってこれ方程式ですかね  
てなわけで 神様おやすみなさい！ おはよう

S・K・(後書き)

86作田 S・K・

やー！ 散文すぎるとか言わなーい！

## 命

人を殺すことはできても  
命を壊すことはできない  
人類が滅びてしまつても  
命は滅したりしないこと

地獄というものがあるんだし  
天国つてのができたんだし

人を殺すことはできても  
命を壊すことはできない  
人類が滅びてしまつても  
命は滅したりしないこと

地獄というものがあるんだし  
天国つてのができたんだし

人を殺すことはできても  
命を壊すことはできない  
人類が滅びてしまつても  
命は滅したりしないこと

地獄というものがあるんだし  
天国つてのができたんだし

三人集えば文殊の知恵さ  
三回唱えて答えを待とう

あ、そうそれだけなのに。

命（後書き）

87「命」作目

## それだけのウタ

人が死んだら人は死ぬ  
ただ、それだけのこと

人が死んでも魂は死なない  
天国も地獄も知らないけれど  
人が死んだら動かなくなるけど  
もともと見えないのなら動いていないのなら  
魂は死なない

ただ、それだけのこと

人が死んでも命は尽きない  
来世とか前世とか意味不明だけど  
人生や歴史が循環するのは嫌だけど  
そもそも命が不变であるのなら  
だつたら命が続くんでしょうと  
ただ、それだけのこと

人が死んでも時は終わらない  
時は動きはしないけど  
時は動きもしないけど  
戻つたり進んだり停まつたり  
人と関係はないのかもしけれない  
ただ、それだけのこと

人が死んだら人は往ぬる  
だから生きる人のために

人が生きるというだけで人は生きていられるし

人が死んだらもうそれつきりだから  
魂も命も時もひとつしかないのだから  
ただ、それだけのはなし。

それだけのウタ（後書き）

88作目「それだけのウタ」

そこにどんな「何」があつたって  
それが「何」に変わりはないでしょ  
うきっとみんなその「何」のことだけ  
考えて生きていいくでしょ

ラクに生きる道を探すより  
ラクに生きる意味を見つけるなら  
それはそれは難しくなつて  
「何」はなんのだろう

人を嫌う動物がいても  
それを知るすべはきつとなくて  
人はそれを愛してさ  
「何」をきつと壊していくのだろう

どこに行つても行き止まりなら  
どこに行つても逃げ切れるなら  
でも歩き走れるのだと

「何」は無音であざむき騒づ

何をしたつて「何」になるのなら  
人と動物区別がつくけど  
何をしたつて「何」が無いのなら  
人も動物もいないのでしょう

そこにどんな「何」があつてもね  
それがどんな「何」を生み出しても  
だからきっと「何」はあります  
だからきっと「何」をオモウノデス

口畫(後畫)

「口」作「口」

# A Walk in The P



## A Walk In The Poem (後書き)

90作目「A Walk In The Poem」

これを含め、あと10作ですね。

長かったです。

ああ、あと。

もうお気づきでしょうが、この詩集は永遠に終わらないようですが、それでも「U17 - s poems」に終わりはあります。なにせ、第1編なんですからね。

第1編が終わらないと、2編にいけませんから。

終わりとは、始まりである。  
終わりとは、初まりである。

では。最後までお付き合いくだわこませ。

墮落するのなら　いつそのこと見事に  
神にまで畏怖を強いれ　サタンを凌駕して  
枝もたたわに実り腐る　赤い果物は  
蛇を飲み込んでしまえば　むしろ善行に

処刑するのなら　いつそのこと見事に  
鎖線が延々と続くとき　参賀の意図は無用だと  
もう嫌気がさした　蛇行する淫行のように  
体を売るなら心を売れよ　生きるためにも  
自殺するのなら　いつそのこと見事に  
社会を大いに巻き込んで　サタンを喜ばせ  
邂逅は神に寄託して　遺沢の罪を恵め  
暗闇はただの理想　死ねばいいと

昇華するのなら　いつそのこと堂々と  
嗣子の涙を酌み　荒波を乗り越えて  
危篤を嘔い　神に土下座しろ  
土産に蛇を　口に銜えて

PPPH (後書き)

91作題「PPPH」

なぜだか  
なんにも  
できなくなつて  
すべてひとは  
たくさんあつて  
したいことも  
たくさんあつて  
でも  
まつたく  
できなくて  
できなくて  
できなくて  
なんにも  
なぜだか  
わからないことも  
できなくて  
きらいなことも  
すきなことも  
もうじりじりでもよくなつちやつて  
どうでもこことだけが  
かわばつてこる

いきるきりょくが  
ないつていつたら  
だつたらしねつて  
きこえてきちゃつて  
でも  
しぬきりょくだつて  
もう  
ぜんせん  
のこつてなくて

いきていいなくて  
しんでもいなつて  
だから  
そうこうじで  
ゆうれいに  
あいたくなつて  
でも  
まつたく  
できなくて  
いきていて

おもいだしたら  
つみなんて  
どこにもなくて  
おもいだせるの元  
なんで  
なにもできなくて  
おもいだせたら  
なんで

ひとつだけなら  
することが  
あって

そうしたら

あのひとが  
わたしのいえに  
ふほうしんにゅう  
かわったわたしを  
みて  
だきしめてくれた  
つよく  
つよく  
そんな夢をみた

## 「ひっかき」(後書き)

### 92 作田「ひっかき」

90 作田「A Walk In The P」のあとがきで、「これを含め、あと10作」とか書いてありますけど、含めずには間違いました。

「じめんなさい、こ17は算数ができないのです。

57 作田の「Blue Sky」あとがきにて、「拙い短編」とありますけど、掌編、の間違いです。

「じめんなさい、こ17は日本語がわからないのです。

本作、「ひっかき」ですが、

89 作田「日記」とリンクしてお考えになつてほつがいいかもしれません。

とか言いつつ、完全に切り離したほうがいいかもしません。まあ、どうでもいいのですけどね。

ひとつあは口元。ひっかきは二ヶ期。  
では。

きみとわたしが出会う前から  
きつと答えは既に決まつてしまつてて  
きみとわたしがあの時に出会えたのは  
きつと全部それは 運命 だつたんだ

あの時働いていたわたしには  
きみはただのお客様で  
いらっしゃいませつて  
定型句を口ずさむだけだつた

失くしちゃいけないこと  
忘れちゃいけないと  
終わっちゃいけないと  
壊しちゃいけないもの

どうするにもできずには  
泣き喚いてて  
それを感じたきみの  
やわらしそうな笑顔が

どうすることもできずに  
泣き喚いてて  
それを感じたわたしは  
やさしすぎる笑顔で

きみとわたしが出会う前から

きつと何もかも答えは決まってしまって  
あのときみがわたしに声かけたのは  
きつとじずっと前から決まってしまって

昔昔それは御伽噺

今は昔きつとそれはわたしのエゴ  
だつてだつてわたし人なんかじやなくて  
きみを呪い殺す 悪靈 なんだから

**醜臭（後書き）**

93作目「醜臭」

大泉門に指をぶつ指す！  
大泉門に指をぶつ指す！！

新生児の人生ぶつ瀆す

未来の大人をぶつ殺す

大泉門に指をぶつ指す  
大泉門に指をぶつ指す

新生児の未来をぶつ瀆す

どつかの明日をぶつ壊す

あひやーひや

せつかくの 未来の幸福を なにするんだって  
だつたらよ 考えたのかよ 赤ん坊の恨み文句

未来の幸福つつても

どーせそのぶん不幸が来るから

だったら生きてても

意味ねえだろ

んな愚論吐くなつつてんだよ？

ひひひう奴がいつから

未来なんていらねえんだ

可愛そうな新生児  
殺してあげるよ

死ね死ね死ね死

新生児

ねつ新生児

までまでまでだ

いーやまたない

待たないし またとない

可愛そりだと思わねえのか

どうせ生きても

幸福と不幸しかない世界

大泉門にペンをぶつ刺す  
大泉門にペンをぶつ刺す  
明日の命をペンでぶつ壊す  
10年後をペンでぶつ潰す

俺の愛情をぶつ放す

俺の表現をぶつ示す  
俺の表現をぶつしねす  
俺の表現をぶつ死ねす

けど 怖い

しかたないのなら  
しかたないのだから

ロールなんて要らない

人生つてそんなもんだ

いつ死ぬかなんて 分からない

スク

この新生児にとつては それは今

ただそれだけだ

それが 人生だ

**愛情表現（後書き）**

94作目「愛情表現」

絶望をください

林檎の木には林檎の実がなる  
そんな当然を幸福というのなら  
当然でないことを不幸というのだろう  
当然でないとは奇蹟といふことで  
奇蹟を不幸というのなら  
不幸を奇蹟というのなら  
どうか私に 絶望をください

絶望をください

林檎の木には林檎の実がなる  
そんな当然を堕蛇が促すのなら  
当然であることを不幸というのだろう  
当然でないとは祝福といふことで  
祝福を愛情というのなら  
愛情を祝福というのなら  
どうか私に 絶望をください

**絶望（後書き）**

95作田「絶望」

。すでにスマジ字002

## 「足りない」がある（論議文）

12作目「一と一を足したとき、なぜ2になるのか」の続きです。

## 1足す1は1である

円周率に終わりがないのなら  
世界にだって終わりはないんだろうな

1や2の数にイデアがあるのなら  
世界だって壊せずに残るんだろうな

1足す1は2である

彼は負けてしまった

敗者の言葉は残らない

「1足す1は1である」

それを必死に説いた彼は

処刑台につれてかれ

首をはねられ

腕をはがされた

円周率に終わりがないせいでの

世界はいつになつても終われない

1や2の数にイデアがあるせいでの  
世界は壊れず残つたままだ

1足す1は2である

根底から決まっている どうしようもない事実  
勝者の言葉しか残らない

「1足す1は1である」

そんなの言つてもただの変人

偏見の視線を浴びる

縁を断たれて  
愛を捨てられる

でも  
ちょっと立ち止まってみれば

この世が根底から間違っていたとしたら  
円周率が割り切れてしまうとしたら  
1足す1が 2でなかつたとしたら

ヒルベルトの証明も  
プラトンの理念だつて  
何もかも根っから間違つていたら

1足す1が1だったとしたら

いいや  
ありえない

だけど

そうだ 聞違つていたつてことにしてしまえばいいんだ  
ホントかどうかは関係ない  
勝者の意見が正義に変わる  
人類の認めた正義が世界に変わる

この世界を全部敵に廻して  
僕は闘う 彼の弟子として

疑問を押し潰さん強大な世界よ  
お前をこれより悪と為す

1足す1は  
1である

## 一足す1は1である（後書き）

96作目「1足す1は1である」

いやー。数学太子、お久しぶりです。

「数」と「イデア」はあんまり近くないかなーとか思いつつ。

U-17's poemsも、架橋に入つてきましたね。

90作目から、一連の流れになつてたりするのかもしれません。

1足す1がどうであつても、  
人つて生きていけるんじょつね。

不思議です。

ではでは。

イデア…もの」との眞の姿

人々が「線」や「図形」などを認識できる原因

プラトン…古代ギリシアの、イデア論を説いた哲学者。

ヒルベルト…ドイツの数学者。

この詩では、「ヒルベルトの23の問題」の第2

問題から。

赤い 赤い糸を切つて  
間違えて指も切り落とす  
そんな人間になりたい  
きっと慰めてくれる

青空を飾る桜は  
いつのまにか緑色  
どこへ行つたの通学路  
いつもぐるぐると周る

ふわふわとパレードに  
文芸部だっておめかしして  
まだ 暗くなつてない  
だけど happy night

ショートショートは記憶の中に  
地球温暖化は過ぎていく  
新しい笑顔が生まれていく  
そんなそんなお話

赤い 赤い糸を切つて  
間違えて指も切り落とす  
そんな人間になりたい  
きっと慰めてくれる

薬指から続く

見えない赤い糸がある  
あなたの親指と接がるのなら  
早くそれを切らないと

きつと「愛してる」なんて  
永遠に言えないけれど  
きつと「スキだつた」なら  
今は言えるかもしね

だけどあなたは来ない  
仲間の集うパレードに  
もう暗くなつたんだ  
でもね good night

赤い 赤い糸を切つて  
間違えて指も切り落とす  
そんな人間になりたい  
きつと慰めてくれる

赤い 赤い糸を切つて  
間違えて指も切り落とす  
そんな人間になりたい  
きつと慰めてくれる

♪コホツの田（後書き）

97作目「♪コホツの田」

拝啓 小松左京様へ

今は五円じゃありやしませんが  
ちょいと空想いたします  
私は比喩が下手くそなので  
率直に申し上げますけど  
言葉にできやしないのです

五月の晴れた日に

私は先生を知りました  
どうしようもなく おかしくて  
どうしようもなく かなしくて  
どうやつたつて心が動いてしまいます

さて 今後の話をしましょうか

死後の世界とは

先生における何だつたのでしょうか  
トーマス・エジソンが探し求めていた死後との通信を  
先生も果たせずにお行きになるのでしょうか

ひとつ文句を言わせてください  
これを書くために私は  
自分の詩をひとつ捨てました  
捨てるしかないじゃないですか  
先生が大好きだから

言いたいことはたくさんあるかもしだれませんが  
オポチュニズムだつて気持ちのいいもんですから  
どうせ言葉になりやしませんから

粗末なものです  
がご勘弁を  
どうぞ末永く  
お幸せに

敬  
具

拝啓 小松左京様へ（後書き）

98作目といつづりに、拙作「いつかの林檎の木の下で」に収めさせていただきます。

「拝啓 小松左京様へ」

今日知りました、小松左京先生が逝去されたことを。

2011年7月26日、80歳。

ここで何か、格好良いこと言えたらいいんですけどね、なんにも言えません。

小松左京先生をご存知ない人がいらっしゃいましたら、えーっと、『日本沈没』を書いた人って言えばお分かりになるでしょうかね。  
そういうことで。

「こんなに素晴らしいものが  
「奇跡」ってたったの一文字で済んでしまうのなら  
奇跡ってそんなに凄くないんだって  
そう思えるようになってしまった

「こんなに果てしないものが  
「愛」ってたったの一文字で終わってしまうのなら  
愛ってその程度のものだって  
そう思えるようになってしまった

「こんなに哀れみ深いものが  
「憎悪」ってたったの一文字で済んでしまうのなら  
憎悪ってそんなに哀れじやないんだって  
そう思えるようになってしまった

「こんなに重くのしかかるものが  
「罪」ってたったの一文字で終わってしまうのなら  
罪つてその程度のものだって  
罪を犯しても何とも思わなくなつた

## 自分（後書き）

### 99作目「自分」

なんで言葉はあるのかな  
私が神様だつたら、「言葉」なんて創らなかつた  
愛しても憎んでも、善を働いても罪を犯しても……  
それがちっぽけだつて分かつてしまつた今は、もひびりでもいい  
んだ

私が神様だつたら、こんな「神様」は創らなかつた。  
そんなことを言つても、きっと仕方ないんだね  
神様だつて、どうしようもなかつたんだね  
神様だつてその程度だから

とやかく言つつもりはないから  
神様を慰めてあげるような人は、  
どうしても少ないので

言葉が大切だなんて  
そんなこと分からない

だけど、言葉がないと神様にも通じないから  
今日も「自分」で言葉を使つよ

文にはかなり頻繁にオホドが符くよいし（前書き）

1作目「ペコホドのあとにまた文が続くよいし」の続もではあります  
せん。

文にはかなりずピリオドが符くように

πリ

・星が煌くこの季節

サークル仲間と煌き具合を見にいった  
仲間の一人が「いつもと同じね」って呟いた  
その言葉で 僕は思い出したんだ  
もう どうでもいいことを

「いつもと同じ青空と」  
こんな星空を見た後に  
そんなこと言えるわけもない  
闇に散りばめられた宝石  
あのときと同じ空だとは思えない

文にはかなりずピリオドが符くように  
この想いはとっくに終わっていたんだ  
そういうえば今日は同窓会だつたけど  
今はサークルのほうが大事だから  
君に会うのが 面倒臭いから

君のことなんてどうでもいい  
赤い糸はきっと他の人に  
通学路は変わらうけど  
学校もきっと消えるから  
文にはかなりずピリオドが符くように  
・

文にはかなり<sup>さす</sup>アリオドが符くよひ（後書き）

100作目「文にはかなり<sup>さす</sup>アリオドが符くよひ」

古くて新しい笑顔を創るんだ  
闇と共に輝いて 光と共にホコリ被つて  
物凄く愛しているなら

ロマンチックは好き ロマンチストは嫌い  
何が語呂合せだ

恥ずかしくて 他人のフリーだけど

Your dream won't come true  
ビニール袋は  
もう もう死にそう

汚れを守る

勝者の意見により

世界がひとつだったなら

痛い

オーケー オーケー

I hate you

雨の模様

そんなこと

共に笑う そのときのために

アクション起こせん

さつさとうせろ

雨が降る

遠い 遠い 遠くの国で

さあ 奇跡を創ろうよ

そう思つのは マニユアルのせい?

常に隠れている地球が羨ましくて

A 11 is a 11

脳のない人は人 心のない人は人 命のない人は人  
燃えないごみだよ

国は結局地名なわけで 統一しても世界は広いわけで  
病気だよ

many miracles

それだけで

LOCK on ROCK

馬鹿な道理も一緒に消えて  
人をモノとして考えました  
ほらもしも怪我をして痛いんなら  
今のために生きなきゃダメだよ  
無邪気に無邪気に

そうさそうさそうさそうさ だってだってだってだてめがね  
哭を知った猫はきっと闇の渦中  
必ず使うときが来るから

You are NEET

シアワセのお時間

だから何だと

庭化粧

見放される優しさに 愛情の軽さを知る  
進化する 神様の本

楽しいんなら 何でもいい

ビヨーキなんてそもそも無いんじゃない?

傀儡が降る夜は 月が真っ黒 お日様が消えた夜  
敵と看做して即座に攻撃 実は仲間  
人は生きる 生きるから人

Not in Education · Employment  
Training

国境がなくなつて 結局困るのは

摩訶不思議な未来

終われない物語は どうして始まらないの  
疎 どうしてもどうじてもどうしても きつとさねそなんだつ  
て死んで 宿

殺す氣かい？ ねえ神様

ちを終わります

食べられないカツブーラーメンなんて ただの不良品

綺麗で異例で 気味悪い

何を見ていたって それでいい

心に響く 台詞を PLEASE！

泣き笑います

後ろにも \_\_\_\_\_道があつたんだ

最新兵器 その名を「愛情」とかいつて

へへーんだ 親指元気だよ

薬を探しに

祝福してあげよう

経 桜が咲いたよ 音の無い悲壮な野原 音が無くても生き物は生き物だよ 蒲

何かご不満のようですね

まるで%#”！&Uのようだ

Did you make or create the 10

ve?

散るために まずは 咲かないと

情けは人のためならず

タコの足は8本 嘘の歌

好きでした

破壊も殺人も戦争も 理由があるなら仕方ない  
いつになつたら 死んでくれるのでしょうか

明日

テールランドでも

さあそろそろ 懺悔のお時間

解答用紙には最高の詩を 0 点の成績を

不幸があつたら幸せ大きくなるんです

世界中が味方です もうこれ事実どうにもならない

三人集えば文殊の知恵さ 三回唱えて答えを待とう

人が死んだら人は死ぬ

ラクに生きる道を探すより ラクに生きる意味を見つける

We dumped

墮落するのなら いつそのこと見事に

でも

呪い殺す 悪霊 なんだから

大泉門に指をぶつ 指す

林檎の木には林檎の実がなる

何もかも根つから間違つていた

そんな人間になりたい

大好きだから

罪を犯しても何とも思わなくなつた

.

いつかの林檎の木の下で 第1編 終末のうた。  
俗に言つて「01作」 「u17-s poems」

もうお気づきの方で一杯でしょうが、あえて言つておきます。  
こんな風に 文字が集まれば詩になるんです。  
どんな文字でもいい。

意味不明でいい。

この詩を見てください。

意味不明だったでしょ？

でも、それでも詩になるんです。

詩に限つた話ではありませんが、これは詩集ですので。  
特に言つことはありません。

言いたいことはありませんが、言いたい気分です。

言つことはありませんが、口を動かしてみたい気分です。

あるでしょ？ 皆様にも。

でも、長居はいたしません。

時間は大事に扱わないと。

あ、ひとつ言いたいことを思い出しました。

言いたいことと「いつもも、言つべき」とですかね。

「u17-s poems」内の「For you, but why?」「1と1を足したとき、なぜ2になるのか」「一般的な収束なる悲しみの淵に光あれ。」「white-day」の4作は、オンラインゲーム及び小説・イラスト投稿サイト『テンミニコオン』から転載したものです。u17-s名義で。

【第一編・終】

カラオケってなんかいいですね  
ストレス発散できますね

でもね考えてみてください  
僕は気持ちいいですが  
他の人を不快にしてるだけなんです  
だつてこんなに下手ですもんね

だからカラオケは嫌いです  
でもね君が好きなんです

恋愛ってなんかいいですね  
それはそれは切ないけれど  
でもねでもねこの僕は  
恋愛ってなんかいいですね

でも僕 歌はすっげー下手ですから  
この『気持ちを伝えよう』としたら最後  
君を不快のどん底なんです

だから僕は詠います  
歌いませんけど詠いましょう

それできつとハッピーポエム  
これがきっとラブソング

どうぞ一緒にうたいませんか

まず断つておきますけど  
別に「愛してる」ってわけじゃないんです  
君のことが「大好き」なんです  
だつてこれは恋なんです  
これを愛にするための  
そのための恋なんです

そういうと誤解されそうですが

別に「愛してない」ってわけでもないんです  
だから「大好き」なんです

だつてほら

「愛してる」も「大好き」も  
どちらも「love」になるわけで

これはloveを経由した  
小さく大きな恋なんです  
君のことが大好きです

だからもうすぐ言うんですけど  
きつとその日が来るんです  
「I love you」って、そんな日が

僕はカズです

C u z I w i s h i t w e r e w i t h o u t h o  
p e .

ごめんね 何もできやしない  
こんな無力な人間

全力で駆け出したとしても  
そつちには到底たどり着けないから  
乗り物に乗ればいいのかと思えば  
お金がない

僕はカズです

C u z I w i s h i t w e r e w i t h o u t h o  
p e .

物理的にしか考えられないバカ

B a k a u s e バカ失せ いやB e c a u s e o f B A K A

でも物理を無視することはできないし  
鳥にでもなりましょうか  
鷹になつて撃ち落されましようか  
鶴になつて保護されましょうか

僕はカズです

C a z I w i s h i t w e r e w i t h o u t h o  
p e .

ねえ聞いてください

でも僕 書きますよ？

犯してしまった朝があつて  
逃げ出したい昼を過ごして  
君を想う夜があるけれど

だからといって日が出てる間  
君のこと考えていないわけではなくて  
というよりも自分でも困るくらい想つていて  
だったら僕にとつて  
夜つていつなんだろうなつて

空が黒いときを夜というのなら  
夜はずっと昔に消えていて  
星が瞬くときを夜というのなら  
この世はずっと夜だらけ

吸血鬼のように真紅をなぞつてもいいけれど  
血を吸うほどの鬼でもなくて  
月の光を嗜むのなら  
星に睨まれる人になろうと

「ウモリでも雇えればいいのかつて  
日が沈みかけたら出てくるけれど  
そしたらどうも寝つきが悪くて  
棺桶探しに昼夜逆転

空が白いときを朝といつのなら  
空が青いときを昼といつのなら

雨が降つたそのときは  
朝でも匂でも夜でもなくて

ひとのいろのと語り聞かせて  
結局言いたいことはたつたのひとつで  
何度も言つたら薄れてしまいそうだけど  
何度唱えれば会えるのだひつと  
今日も君を想うけど

犯してしまはうになる朝があつて  
逃がしてやりたくなる匂があつて  
君に想われたくなる夜があるけれど

ふいに脳裏に名前が浮かんで  
それを口にして泣きそうになる  
そんな「とき」はありますか  
そんな「時間」はありますか？

「どんなに離れていいよつとも」  
そんな 強がりを眼にする  
明日も 生活していくよつこ  
自分自身をそう抱きしめて

君に会えてよかつた  
それが今届かなくとも  
明日か来年かの未来に  
きつと「時間」が教えてくれる

ふいに脳裏で君が笑って  
だけどなぜだか泣きそうになる  
そんな「時間」はありますか  
そんな「とき」はいつですか？

「あつとまた会えますよつこ」  
そうやって 弱いところ晒すけど  
明日も 生活していくようこ  
自分自身を引っ込めるけど

君に出会えて本当によかつた  
それが届く「とき」がくるまで  
限られた「時間」を過ぎるから  
今日はこじりで おやすみなさい

これは勘違いといつものだらうけど  
それは非常識なものなのかもしけないけれど  
あの言葉は呪由とこつ

これは勘違いといつものだらうけど  
それは非常識極まりない妄想なのだけど  
あの言葉にはどんな意味が

ただの享楽にすぎないのなら  
それでも今は構わないけど  
当時の僕にしてみりや それは

享歎とこつよりも享寿だとして  
享寿といつよりも享愛だとして  
享愛といつよりも享恋だとして

これは勘違いといつものだから  
それは非常識な迷惑なのだから  
あの言葉を忘れられずにいるけど

これは勘違いといつものだから  
それは非常識な吸血なのだから  
あの言葉を呪由に仕立て上げたと

まあ正直じつでもいい  
ひとつせぬ由の言葉なら

僕の口が言うんだし

## Reply

夢は大きくなくちや  
田標は高くなくちや

そんな爆弾抱えていつも  
いつもいつもいつも

いつもいつもいつもいつも  
いつもいつもいつも

いつも取り乱すけど

Now here we are  
There is my who known as frie  
nd  
But but also sounds and looks  
mine  
Now where we are

いつもみんな爆弾持つて  
いつもいつも  
夢は大きくなくちや  
田標は高くなくちや

いつもいつもいつも  
いつもいつもいつも

いつもやつて狂つていぐから

N o w - N e w - K N o w n

? ? ? ? ? ?  
? ? ? ? ? ?  
? ? ? ? ? ?  
? ? ? ? ? ?  
君 ? ? ? ? ? ?

なんだかまとまりがないけれど  
とりあえずどうでもいいから  
詩を詠えればいいから  
そりやつていつも  
君を困らせるなど

夜じゃなくても星はいつでも  
気付かれないまま輝いている  
君がいなくとも僕は毎日  
気付かれないまま詠つている

朝になるたび星はいつでも  
そつと姿をくらまし隠れる  
君に会うたび僕は毎日  
気付いてほしいと心で叫ぶ

そうであつてほしいけど  
実状はこれ以下 これ未満  
君に会いたい 君に会えない  
そう詠つても 変わってくれない

物理は嫌いだ

試験も難しいし

ずいぶん遠くに住んでいるんだね  
いつになつたら会えるんだろう

どれほど遠くに離れていても  
星は輝く 見てほしいから  
だから僕は詠いつづけよう  
僕はここだよ 会いに行くまで

音ゲー まじ無理 むずすぎる  
なにあの動き 指サバキ  
バチも無理あれ 腕サバキ

君のプレイは見たことないけど  
僕の想像を凌駕できるのかい?  
全て範疇内といえば嘘になるけれど  
君の素晴らしい夢の中だつたから  
別に衝撃というわけではなかつたんだ  
一回惚れではないからね

音ゲー まじ無理 楽しそぎ  
カラオケとは違つて 歌うつ必要もないし  
でもあれだ 僕つてば下手すぎ

僕は別に 君がゲーム上手いとは思つてない  
この目でまだ見ていないからね  
だからそう 今度会つたらゲームセンにでも  
僕はしないけど スポンサーみたいに  
僕を驚かせてみなよ

群衆の最前列で 君のプレイを

生まれる前から決まってたような そんな運命はいらないんだ  
別にだからといって取り上げなくともいいけど  
生まれる後になつてやつと決まるような そんな人生もいらない  
んだ

別にだからといって取り上げなくともいいけど

リズミカルな唄にのせて  
運命も人生も決めるものじゃなくて  
自分で決めるものでもなくて  
強いて言つなら 僕だから

アップテンポの曲を選んで  
運命も人生も流してしまえばいいけど  
そのときは君も一緒に  
僕と一緒に流れてしまおうよ

生まれる前からデタラメなんだ  
そう誓うのはイヤだから  
生まれる後ではシアワセなんだ  
そう担うのはイヤだから

君ならどうする?

僕のすべては君ではないけれど

ちょっとぐらい歌つてもいいかもしないなーって  
そうやって甘えてしまいそうになるから  
たまには運命と人生に閉じこもるけど

マトモなほうが異様になるようにな  
ホントのことを忘れてしまえば  
そのとき君がいたらどうなるかなーって  
君のことによく知らないけど

蚊が囁いても聞こえないけど  
僕は囁くこともできないのかなーって  
リズミカルにアップテンポを選ぶから  
運命も人生も僕なんだ

意味は分からなくとも大丈夫  
僕も実は分かつてないから  
君に唄を送るだけ  
ただそのためだから

君ならどうする？

オーケストラを聴きにいったんだけど  
どうも僕には合わないようで  
いわゆる戦になっていた  
睡魔という名の敵とのイクサ

そんな中でも思っていたのが  
ありきたりな話だけど  
頭を占めていたとか過大な表現はしないけど  
つまり君のこと

君はどうだらうとか  
やつぱり君も眠くなるんじゃないんだろうかとか  
だつたらそのとき君は横について  
僕の肩に預けてくれたらいいのになつて

オーケストラといえば聴くだけでなく  
観るという鑑賞法もあるのだけど  
指揮者がなかなかアクティビティだつたけど  
やつぱり睡魔が襲つてきて

そんな中でも思っていたのが  
ありきたりかもしけないけど  
思つているというよりも想つていたのだけど  
つまり君のこと

君はどうだらうとか

躍動的な演奏は素晴らしいけど  
やっぱり君には敵わないなって  
だから君のことが

ラジカルに  
生きてみようと  
思つても  
それを社会が  
許すだろうか

それでもね  
生きてみたいと  
思つてて  
社会がもしも  
そうであつても

「そもそも」と  
ラジカル並べ  
ロジカルに  
つまらないのは  
よしにしどいて

アシタこそ  
そう言いつも  
慰める  
君に会えない  
いつもが過ぎて

過ぎてまた  
アシタが来ない

泣きたくて  
泣けないけれど  
泣きたくなつて

ラジカルに  
生きてみようと  
思つても  
僕が社会を  
言い訳にして

いくらでも  
もうどうしても  
時間ない  
そんな気がして  
また夢の中

笑つてて  
そう言つ前に  
笑つてて  
僕も笑おう  
そう思うけど

そもそもね  
言つまでもなく

ラジカルに  
ロジカル捨てて  
生きたくて  
でもそれなんか  
違うみたいで

僕たちは  
物理的にね  
離れていてさ

そのために  
また会うために  
僕が行く  
そのためだけに  
生きたくなつて

吸血鬼

それがなんだか言つておこいつか

それはつまり

それはつまり

おそらくうまく説明できないだらうけど  
別に難しくもなんともないから聞いてほしいけど

吸血鬼

それは血を吸う鬼

血が何を意味するのか

それを理解してくれればそれでいいけれど

それが面倒だから

それが分からなくとも伝わるだらうから  
いや伝わんないかもしけないけれど

だからそういうことで

血が何を指すのかは

君に会つてからのお楽しみ

だからそれを吸う鬼を

僕は特別に「吸血鬼」

別に珍しくもないけどね

僕の周りに現れたから

自己紹介

別に知る必要はないんじゃないのかって

書いてみてから思うけど

まあ別にいいか

つまりこれを「吸血鬼」  
つまりこれを吸血鬼

君と歩いたあの日の夜に  
どうしても眠れない僕は  
その夜に僕は  
吸血鬼になつた  
これは比喩だけど  
これで伝わるんじゃないのかな  
伝わらなくとも別にいいけど

## I need you

？？？？？？？  
？？？？？？？  
「I love you」？？？君？？？？？  
？？？？？？？  
？？？？？？？  
？？？？？」I need you」？？？？？  
？？？

でもこんなアテシケはやつぱりこらない気がして

だからもうちょっとだけ我を言つと

「I love you」とこ「H r o b y o u」

発音は似ていてるからわざとこうことでこいんでしょ

「愛してる」んじゃなくて

君をもつすぐ「奪う」から

君が「大好き」だから

君を「奪い」に行くからと

結局ただの恋文だけど

そういえば最近

君への唄しか書いていない気がするけど

読者の皆さんもお楽しみいただけますように

いや君も読者だけど

読者は君ではないからさ

そういうことだから

I  
n  
e  
e  
d  
  
y  
o  
u

a s a s

弱いところみせるのは恥ずかしいけど  
でも実は全部みてほしくて  
そうやって空回りしていろいろひらひら  
何も魅せられなくなるけど

a sとして

そういうえば何も分からぬけど  
昔 詠つた詩の中に  
a sというものがあるのだけど

それは純情で  
それは傲慢で  
それは初恋で  
それはどうしても 甘ったるい唄なのだけど

強いところみせるのは面倒臭いけど  
でも実は弱いところも分かつてほしくて  
そうやって空回りしていろいろひらひら  
何も魅せられなくなるけど

a sとして

純情として高慢として初恋として  
いや 別にこれは初恋ではないのだけど  
a sというものがあるのだけど

だから青春で

だから願望で  
だから恋愛で  
だからどうしても みせられない唄なのだけど

# emotion

“衝動的になれたらいいのに”

そう僕が呟いても  
でもいつがそれなのか分からなくて  
タイミングというものがあるから  
どうしても emotion は不慣れだから

悪いことをするには勇気がいる  
善いことをするにも勇気がいる  
emotion がどちらに属するのか 僕はまだ知らないけれど  
だから今日も何もできないけど

今頃だけど僕の唄には  
「けど」や「だから」で埋まつてて  
はつきりとした文末が  
あまりに少ない気がすると

“衝動的になれたらいいのに”

タイミングを見計らつたり  
今伝えたらダメだろうという推量だつたり  
ちゃんと笑えるのか不明だつたり

どつも頭が良くなつたけび

ああ また「けど」で終わつたから  
今度は「から」で終わつたから  
つまりそこから見直すべきかもと  
今日も何もできないけど

emotion を捨つには勇気がいる  
emotion を捨てるにも勇気がいる  
だから昨日も  
中途半端に emotion を置いておへナビ

朝の占いが僕に言うには  
今日は君との急接近！

台風が荒れ狂うような天気ではないけれど  
だから今日君に、言いたいことがあるんだ

“冬休みになつたら、そつちに行くけど会えるかな  
どれほど遠くに離れていても

最近の技術に頼つてみれば 意外と大丈夫で  
新幹線で3時間かかるところに 3秒もかからないメールを送った

台風はもうとっくに過ぎたけど  
だからなのかもしけないけれど  
君に急接近  
返信が来た

“大丈夫、なんだ会いたいの？”  
心臓の音がした  
何かが込み上げてきた  
端的に言って  
とても嬉しかった

傾斜を越えて  
深夜を伝つた  
汗だくの月と  
ほんのりの星

惨たらしい石  
そんな表現で  
いいのか否か  
分からず登る

転びそうな坂  
どうにか進み  
障害を避けて  
君に会おうか

秋の夜山には  
夏と違う熱気  
進んで想おう  
傾斜を越えて

話の見えないストーリーは  
唐突に終わつたりはしない  
なぜならそのストーリーは  
話を見えないよう隠してある

どうしてもおかしいのなら  
コードをあてにして進み  
今日も予約投稿で詩を詠い  
君に見えないようつに続ける

さあ時間になるまでもつと  
すぐには終わらない物語を  
すぐには終われない物語を  
君を想つて綴つてみよつか

y o m i t i | n o | g a i l o j u

A s boy you will know a specia  
l friend,  
I must have to be able to be  
strong of all of you.  
A s boy you can believe in,  
A s boy you can believe in,  
you like.  
I must have to have need what  
you like.  
As I know,  
I haven't understood your voi  
ce yet.  
You too.  
A road side tree in black and  
black night,  
which I had already known tha  
t they won't bear fruit,  
I'll go back if you can.  
And I'll go back if you can.  
Here we will . . .  
important way,  
As boy you will recognize a i

I must have to be able to guide you to the white life.

I As  
must boy  
have you  
to can  
sing hug,  
this  
poem

As I know,  
They won't affect you.  
But you can well.

A roadside tree in black and  
black night,  
which I had already left,  
I'll be coming again.  
And I'll be coming again.

There we will . . .

## hyoscymine

目を瞑つたら何も見えなくなるのは分かっているのに  
眠りにつくとき僕は  
どうしても目を瞑つてしまつんだ

目を瞑つたら何も見えなくなるはずなのに  
眠りにつくと僕には  
いろんな君が見えるんだ

それは笑顔の君  
それは真剣な君  
それは綺麗な君  
それは可憐な君  
それは素人の君  
それは達人の君  
それは大切な君  
それは、夢の中の偽者の君

目を開けたまま君が見えていた  
その時を思い出しながら  
その時を想い出しながら  
いや違うんだ

目を開けたまま君が見えていた  
その時を思い出しながら  
その時を想い出しながら  
その時の君は“本当”の君で

たまにメールを投げ合つ君で

目を瞑つて見える君は

君だけど君じやないんだね

それでも君なのだけど

本当の君

それは いつも の君

それは いつか の君

それは、夢の外の本者の君

y

なんで why うなんだ  
なんで why うなんだ

こんなこんな未来を  
こんなこんな明日を

## 意地悪な神様と一緒に

なん	ん	で	w	h	y
で	ん	ん	ん	ん	ん
w	h	h	w	h	h
h	y	y	y	y	y

意味不明だなんて言わせない

だってこれは  
y だから

## 吸血鬼もびっくりの原理

それはヤニはり恋でした

# 神様の悪戯

それはほんの出来心でした

ପ୍ରକାଶକ

# 吸血鬼には分からぬ

神様にだけ分かるよ／な

二十九

君に捧げる

この恋が緩やかになるのなら  
それは坂道が楽になる  
つまり 君に近づけたところとなのでしょう

いつも毎日詠いつづけないといけないのは  
この狭い部屋が狭くても部屋であると同じように  
急な坂道が緩やかになつても坂道だからなのでしょう

坂道が急になるときついのは  
それは坂道が険しくなる  
つまり 君に近づけたところとなのでしょう

だけどこれは r a i l e n t a n d o  
だんだん緩やかになるように  
でもね それはあくまで地形なんです

ああこれは音楽  
でもね残念 僕は音ゲーが下手なんです  
知ってるでしょ？

緩やかにも急にも 僕にはできない  
ただ詠うだけ ただ坂を行くだけ  
ただ君に近づくだけ

なんで君でないといけないの  
そんな馬鹿な質問を受けた気がする  
誰から受けたのかは言えないけれど  
別に疚しいことなんてないし  
いやいや僕にそんな話をませんし  
だから気がするだけなのかもしないけど

本当に馬鹿らしい質問だつたから  
もしかしてコラなのかもしねないって  
軽く受け流すところだったのだけど  
もしこの質問を

君自身に訊かれたのならどうしようかと  
そんなことはないと思つけど  
予行練習がてら  
答えてみたんだ

“君でないのなら、一体君は誰なんだい？”  
“君しかない、僕には君しか”  
“次の人なんていらない、君がいるから”  
“次の恋は存在しないんだ、君との恋は愛に変わる”  
“君との想い出が光っているから”  
“君がいるから恋してるんだ”  
いろいろ考えてみたんだけど

そうだな  
答えるとしたら

五文字以内で纏めなさいってことになつたら  
聞きたがりだけど長い話が不得意な君に言つのなら

“君が好き”って

それだけ言えればいいと思う  
ああ今ひさびさに「好き」って言つたかもしれない  
言い過ぎたら薄くなるとか  
そんな戯言を妄想して

だけどそれもいいんだ

もう一度言うよ “君が好き”  
これからもそんなにたくさんは言わない  
もしかしたらもう言わない

君に会つまでは

君にまた会つまでは

そんなこと言つておきながら  
明日には言つているのかもしれないけどね  
さながら吸血鬼のように  
まるでふたつの オーバーヘッジ

ふたつの山がそこにあったとして  
そのふたつが向かい合つていたとします

ふたつの山は

近づくことも離れることもできなくて  
お互いに

愛し合つたり憎み合つたりしています

でも残念なことに

残酷なことに

山に咲く花は

愛していくても憎んでいても

関係なく咲かないといけないのです

それは僕の命のよつこ

ふたりの人がここにいたとして  
そのふたりが信じ合つていたとします

ふたりの人は

近づいたり離れたりを繰り返して

お互いに

メールを送り合つています

でも嬉しいこと  
いえ残酷なこと  
ひとつにある命は  
会えたとしてもそうでなくとも  
関係なくここにないといけないのです

それは丘の花のようだ

あたたかい声 日差しに乗つて  
まだ見ぬ廃墟へ  
草木を撫でて ドアに微笑み  
誰もいないと唄う

宇宙の果てと ダンボールの隅  
全く違うと思つても  
どちらにも誰もいない  
声の届く場所

一本の細い針と 金で出来た太い棍棒  
廃墟に並べられた道具は  
草々に巻かれ 枯れた微笑み  
みんな消えたと唄う

あたたかい声 日差しを越えて  
まだ見ぬ人間へと  
木々を伝い 窓を拭き  
君に会いたいと想う

都會の真ん中と 最前列席  
少し似てると思つても  
どちらにいるのか 分からない  
声の消える場所

一本の折れた針と 土で出来た丸い棍棒

廃墟にない道具は  
人々に虐げられ 咲いた絶望  
みんな誰だと唄う

都から星は見えるのか  
八年前と変わりがないのなら  
きっと都に星はない  
きっと都に夜はない

星はいつも輝いている  
生きている間 いつだって  
生きた証のない都  
そこで生きている 君は誰?

たとえば津山の奥のほうとか  
たとえば鳥取の大山だとか  
君は見たことあるのかな  
誰かや僕の 人生の証を

都の空には何が見えるのか  
八年前と変わりがないのなら  
たぶん都に君がいる  
僕は都に今はいない

星はいつも輝いている  
死んでからも少し 長居して  
余裕な振る舞いのない都  
そこで生きてる 君は君

たとえば江原の雪嶽山とか  
たとえば富士山の樹海だとか  
都の空にはなにか

星でない何かが輝いている

都の君とは会えるのか

八年前と変わりがないのなら  
いいや

その頃の君を 僕は知らない

星はいつでも輝いている

朝の星 昼の星 冬の星

星のない都からでも見える星

それを見ている 君も僕も

たとえば潮の満ち引きとか  
たとえば狼男の叫ぶものだとか  
空がつながつていろいろと言えるのは  
つまりそれは月のこと

輝きは増す 絶頂の瞬間まで  
衰えていく 頂を越えた先まで  
あの星が言つよつて  
この恋に頂 があるのなら  
だけどそれは  
信じたくなくても もう分かつていいことだから

考えすぎて 前に進めなくなるよりも  
あの星のようにな進むまでもないのは だから  
光は育つ 頂を越えても  
前に進まなくとも 時は待つてくれない  
自分は動いていないのに 時は待つてくれない  
星光のように

輝きが育つ 時が動くまで  
衰えたとしても それでも君を好きでいたいから  
あの星に言われたとおり  
君のほうが離れるのかもしれない  
それでも今 届いてる光は 今のものではない  
そう信じないと やつてらんない

考えるのをやめたりしないように たまには振り返り  
あの星のように戻るまでもないのだから ひょっと振り返るだけ  
光は増す 頂を越えて  
時が動いても 頂は消えたりしない……だなんてことはない  
時が動いたら 動いてしまったなら

そのとせは流れ  
星をつなぐ星が流れ

n o r

罠にかかるか かからいか  
牙にかかるか かからいか  
君にかかるか かからいか

だけど全部何もかも

それは今も n o r の世界

吸血鬼が蔓延る世界の中で  
今は落ち着いて

吸血鬼でない僕は唄う  
君をみつけたら  
たぶんまた吸血鬼になる

悔しくて叫んだ

会いたくて泣きそうになつた  
僕はいつになつたら  
吸血鬼になれるのだろう

窓から迷い込む黒い風は  
廃墟からやつてきた声と知り合い  
これから遠く 遠くへ旅にいくつて  
ふたりして出て行つたけど

だけど全部何もかも  
それはきっと n o r の唄

物語

会えるのか 会えないのかではなくて  
どちらにしたって君が好きだから

罪を犯すつもりなんてなかつた  
罪だとも思わなかつた  
恋は盲目というけれど  
それ以前に……

自分の言葉を話すのならば  
罪なんてその程度だと思つたのだけど  
恋をする前から 僕はいつの間にやら  
両目を失つっていたんだ

人類はいつからか  
気付いていたはずなのに  
気付けたはずなのに  
神よ 僕は罪ですね

墮落した脳みそを搔き回して  
そうして味噌汁が出来上がる  
それを飲ませてあげるから  
ほら 僕と……俺と来い

君は、お前は俺のものだ  
強引だとかそういうものじゃない  
神様は見放したりしない  
そう俺は信じてる

だから

だけど サタンにそんなものはない  
さあ俺に抱かれて  
盲田の罪を

deep , deep , deep

墮落の渦中にいることも知らないで  
目が見えなくとも人は生きていられるから  
だから人は盲目に慣れてしまった

ああ神よ

いいやあんたに用はない  
用があるのは、そう サタン

墮落するのなら、いつそのこと見事に  
だからサタン お前を殺す  
生死とは関係なく お前を殺す

神様 あなたの力はいらない  
あなたは俺を見放さない

… そう信じてる

剣か弓か銃か書か  
なんでもいい なくたつていい  
さあサタン 俺と戦い

隈ができてしまつても  
睡眠不足に違いはないのなら  
いいややつぱりなんでもいい

盲目の罪を

俺は許したりはしない

分からぬ

out .

冬になればお前に会いに行く  
メールだかなんだか  
罪深い人類が生み出した機械でもう約束した  
だが俺は馬鹿だった

だつたら冬まで寝て待つてればいいのかといつと  
そんな妄言はいつまでも妄言だつたのだ  
衝動的にならなくてはならない  
ついに時は動いたのだ

吸血鬼は凍結して  
リズムに合わせた娛樂には腐敗を強いけり  
夜道に立つ街路樹を切り倒す  
そんな衝動に駆られねばならない

カスでクズで略してカズの  
因果応報の原因となる思考のまま  
ただお前をいつまでも大切に思い  
俺は戦おう

時が動いても存外月は流れずに  
黙ることもせず光を浴びせかけてくる  
痛々しい微笑みと共に  
そして神無月は過ぎた

out. (後書き)

"LYCtP·S±  
"gg

in October is end.

## 束縛

守らねばならないこと  
ある者はそれを「束縛」と呼んだ

守る

それは所有

それは親愛

それは墮落

それは恋

たとえば神が人類を創造したのは  
絶対的な孤独と  
虚無の「束縛」に泣いたから

あたたかい声と黒い風が  
光の妖精と闇の妖精になつて  
彼らの案内を頼り

俺は「束縛」されていく

仲良しの妖精

息をとめる意味を見せて  
すぐに呼吸を取り戻して  
絶対的な「束縛」の中へと

神のいない場所はない  
だから全てに「束縛」があり

だから全ては守りゆかる

やにサタンはいるのか

だんだんと論理は崩れる  
論拠を述べても治らずに  
概念を取り繕つてもなお  
漆黒が綺麗だということ  
それさえも崩れゆく論理

誘い誘われ夢路は消えた  
自分の道さえ選べないが  
概念を取り払つてもなお  
漆黒が醜く艶やかに在り  
それはいつ崩れゆくのか

黒い想いを抱いてもなお  
罪を犯した事実は消えず  
業火に燃やされてもなお  
消滅はせずに虚無を償う  
ただ振り向くことなけれ

黒く想い続けてはならず  
悪行は善行で取り繕えば  
存外難しい問題ではない  
滅亡など存在せず繁栄し  
頂の消えた今衰微は無い

崩れた論理はどこへ行く  
天国も地獄も受け付けず  
地上天国にゴミ箱がある  
そこに捨てられてもなお  
どこでそれは燃えるのか

ここに六つの道が見える  
どこへ行くのも自由だが  
選んだのなら道は消える  
選ばないことが解である  
さて俺は漆黒で何をする

## 純白

純白は好かない

それは童話とは違ひ

世間知らずで罪人を見たことが無く  
死肉を口に入れたこともない

純白は育つといふ

だが漆黒も育つのだ

ならば純白の長所は何だ

無に色はないのだが

光はそれを「黒」といい

闇はそれを「白」といった

贊歌を嘆くには

まず贊歌を知らねばならない

聖書を破るには

まず聖書を所有せねばならない

純白にはそれが出来ない

触れただけで穢れてしまうのなら

恋愛など知るべきでは無かつた

そう嘆くまでも無く

純白に愛はない

純白にあるのは ただの命と

偽りの神だけである

本当の神なら……

そう期待を抱いてはいけない

それはまるで人形のように

そう それは純白

潔白の対となるもの

そこにサタンは在るのか

糾問

黒い大地を覆う白い大氣も  
白い大洋を囲う黒い大寒も  
漆黒に詰問はない  
永久の糾問の中で

染み付いた穢れの外で  
黒くも白くもなく  
灰にもなりきれていない不燃物を  
牢獄に溜め込んで放置する

たわわに実る木枝の林檎  
霜月に大地が纏う白い水も  
下る者は首を失う  
黒い穴に白は無い

氷の国に

氷柱の生る永久の慈悲と  
生きる希望とやらを  
極寒に詰め込んで放置する

林檎の餞別は暗闇の中で  
善行を働いた者だけに与える  
赤い林檎も腐った林檎も  
永久の糾問の中で

薄汚れた拷問を外に

道具に実る命の奈落

福縁の救助は業火に壊死

寝具に白い糾問の放置

剣を漱ぎ  
双子の道理は早速逃ぐ  
遑に免れ 道を捨て  
見ゆる明日に保身を向けて  
星に恐々昨日を祈らん  
哀悼の台詞は剣に刻み  
精励の道理を誤植と謳い  
義理の銘菓を恋と受け止め  
西欧に反して我が道を行かん  
争議を醸す坩堝の内は  
河豚の毒にて犯される  
擱かされし筆は折り  
瞿鑠の唄を詠わん  
念墮の夢は朝と昼間に  
端唄に纏うる無限の対を

過去の血を洗い流し  
長歌と反歌を引き裂きながら  
暇を願い 筆を握り  
不確かなる明日を信じ  
無力の星に昨日を唱えよう  
殺めた命は洗うことなく  
英雄の殺害を当然と言い  
二月一四日に誤解するまでもなく  
この国の文化は異色である  
差別も偏見も入り混じった文化の中で

関係のない罪に乱れる

どうせ終わらないのだからと筆を折り

古くから伝わる当然を唄う

日の出る間に星の悪口を

永遠に終わらない 白と黒の対極を

そんな人間に 僕はなれるのだろうか

何をするにも責任が伴つとするなりば  
何もしないことはどうなるのだひつ  
何もしないことをしているのか  
本当に何もしていなにのか

それを「無」に置き換えるとするなりば  
むたとえばそにて

「無」があるのか

それとも本当に何も無いのか

そんな豪語を畳えるまでもなく

適当にやうじゅうの神にでも任せてしまはば  
ことは済むものを

神はなぜだかどこにでもいる

ならば「無」にも神はいて

だとすると「無」とは何なのだらう

何をするにも結果が生じるのなら

何もしないことはどうなるのだらう

何もしていないことが原因で結果が生じたり  
本当の結果とは向だらう

## 過程

探すという過程は必要なのか  
サタンは見つからない  
隠れてでもいるように  
盲目には見えないようになつてているのか

神がどこにでもいるのなら  
対極の存在はどこにもいのかもしれない  
だが果たしてサタンは神の対極なのか  
サタンも神の產物ではないのか

知識のないことこそが  
過程を切り抜ける手段だとするならば  
だとしたら俺はまさしく  
バイブルの栄だ

探すことに意味はあるのか  
墮落の末路を辿るにしても  
その根源を断つことの  
どこが墮落なのだろう

神を探す哲学者のことは  
何度も何度も聞いてきた  
何度も何度も聞かされてきた

サタンに打ち勝つ勝利者のはず  
何度も何度も目にしてきた  
盲目に焼き付けてきた

だけど

サタンを探す者を  
俺は知らない

サタンは勝手にやつてくるものだ  
誘惑して 溺れさせるものだ  
探すまでもなく 現れるものだ

なら

なぜ俺は探しているのだろう

それはだから

実はそれがサタンではなくて  
いいやサタンなのだけど

今までの 哲學者や勝利者の謳ひてきたサタンではなくて

悪魔でも墮天使でもなくて  
それを恋というのなら

俺はどうしたらいい

指から逃げていった風船のよひ  
風や空氣に身を委ねて  
天に昇ろうとせえせすに  
誰も知らないことこので萎んでいたい

どれほど傾いても直線を貫くシーソーのよひ  
がたんごとんと墜ちては墜ちて  
がたんごとんと昇りは昇り  
誰もいないとき止まつてはいたい

田を瞑ると案外怖いブランコのよひ  
背中を押されるまでもなく揺れて  
一回転だなんて無謀なことは思わずには  
誰もに虚しく漕がれていきたい

誰もいない夢の中で  
自分を子供と代替して  
あの頃はとても楽しかった公園を  
意味もなく歩き回っていたい

変わつていく話は

空想にも現実にも当てはまる

届かない声は

空想でも現実でも聞こえない  
誰もいらない公園のよつに

冗談に嫉妬し

傍観を哀惜するまでもなく  
まだ逃げることはできる  
誰もいないのでから

雪が降り出しても会つことなく  
迫り寄る恋を突き放せるのなら  
変わつていく話は 空想でも現実でもなく  
話でさえなくなるのなら

公園の遊具が誰でもなく  
声も「届かない無機質な  
撤去される夢ならば

寂寥の中

さあ 時間がない  
誰もいないところで  
ひとりだけの 決断を

## 信実

草稿が世に出ないよ  
うに

初恋が実ることはな  
い

それを知らなかつたあの頃の俺は  
それでもなお 虚夢きよむに生きていた

それが終わつて時間が経つて  
お前に会つた夏の日に

草稿が世に出ないよ  
うに

俺は原稿を練り返したとでもいうのか

それは嫌だ

虚夢きよむが実現することはな  
く

実現するのはいつも 推敲した後

それを今は知つて  
いるから

それでもなお 実現ねがいはこんなにも難しい

推敲した後にはまだ校正があるよ  
うに

実現ねがいが叶つたとしても

いいやでもそのためにも

俺はお前に言わなくてはならないんだ

## 錬成

錬成の星が見えない  
この公園には咲かないのか

錬成の花が匂わない  
この公園では煌かないのか

錬成の恋なんてない  
この公園には俺ひとりだけ

漆黒と純白が

仲良く手をつないで  
見せびらかすように公園の  
外の歩道を伝っていた

“  
サタンは向こうだよ  
会いにいこうよ  
そんなところで座つてないで  
そんな空耳がして

錬成の星が見えない

そもそも今は曇だつた

錬成の花が匂わない

もうすぐ冬が来るのだった

錬成の想いが動く

公園を抜け出して  
そこに見えるのは  
そこで立つのは

サタンかお前か  
はたまた恋か

## 対面

意外にもそこは  
明るかった

サタンの空間といえば  
陰湿で多湿で  
暗黒で墮落していく  
汚いものだとと思っていたのに

いいやだから  
やはりこれは  
サタンではなかつたのだから  
なんでもかんでも  
サタンに責任を押し付けるのではなく  
こうやってたまには免罪も  
免罪もあるのだから

だとしてもそれが罪であることに違ひがないように  
されどそれは「罪」だから  
ほんの小さな罪だから

そこで待つっていたのは  
待つていたのかどうかではなく  
ただそこにいた存在は  
意外にも「無」ではなく  
実際に「有」として在つて

意外にも明るかつた

## 宣言

“恋とはつまり、盲目だ”  
明るい存在は俺に言う

恋煩わしくて眠れない夜を吸血鬼と呼ぶように

“現代の人類は、ほとんど盲目だ”  
明るい存在は言う

これはつまり、みんな恋しているといつことではなく  
人類はみな 何も見えていない  
善惡の基準も分からぬ盲目なのだと  
そう述べているように

“だがそれは罪ではなく”

罪であるはずの冤罪は実は罪ではなく  
愚直な信実をもつのなら  
真実を述べる力を持たずとも  
神の声が聞こえないとしても  
それが罪であるとは限らない  
というわけではなく

“ただの大罪なのだ”

ただそれだけなのだ

“恋をする感性 자체に罪はないが”

誰かちゃんは誰かくんを好き  
そんな小学生に罪があるとこつわけではなく  
その心に罪があるというわけではなく  
その行動 いわば鼓動に罪がある

“恋に対する考え方、つまり罪にこそ罪があるのだ”

冤罪にも罪がある  
それがなぜか  
罪こそが罪だから  
罪を免れて恋をしようとした  
その考えが罪だから

“罪を受け入れる”

神がサタンをも許すように

“許せ”

もう洪水は起こらない  
そして“罪”は俺の前から消えていった  
俺の前ではなく  
俺の中で しっかりと育んでいくのだ

## 決断

“お前”ってなんか響きがいいね  
そういうえば何ヶ月か前に実際に会つたとき  
“お前”って呼んだと思う  
強がりでもなんでもなくて  
そ娘娘だよね

“俺”っていうのは不自然でもなんでもなくて  
そんな君が大好きだから  
“俺”ってつまり そういうこと  
弱がりでもなんでもなくて  
きつとやういうことだから

もう決めた

罪を全身で受け止めて  
ちょっと心が乱れててごめん  
俺でも僕でも 違いはないだろう?  
だつてそういうことだから

会えるんだから  
会えるんだから  
君にきつと伝えるんだから  
だつてこうこうことだから  
霜が降りゆくこの月を半分も費やして  
僕が考え付いたのは  
結局変哲もないものだけだ

それこそが だから  
きっとこういうことだったんだ

さあ 後半を過おうか

決断（後書き）

Half of "LYCtP · S ± g" is end.

## 再開と再会

久しぶりに会えたから  
ひとまず僕にご褒美  
「抱きしめてもいい?」つて  
君にふざけて言うのです

強すぎる人は苦手

自分が守られてること知らない人が  
君を守つたりするのかな  
君に守られたりするのかな

心配したほど都是明るくなくて  
心配したほど人は多くなくて  
心配するほど君は冷たくなくて  
暗闇で光る月のように 僕に微笑んでくれたなら

久しぶりに会えたから  
強すぎても怖くない  
むしろとても可愛いな  
君を守る君と僕

久しぶりに会えたから  
今日くらいは我儘で  
僕は君を離さない  
君は僕と離れない

そんな夢を見たのです

恋の力を出しうきながら  
遠い遠い 近い想を見つめよう  
千載一遇とはこのことで  
語り合ひ術を 僕たちは知つてゐるのだから

その楽器が赤い体をしていたとして  
その楽器が青い音を出したとしよう  
きつとそれだけで合奏になつていて  
それでも楽器はひとつなのに

きつと会えたなら また語り合ひゆう  
君の声が聴きたいな  
君の声が聞こえるようにな  
赤と青を混ぜて紫にしておくれよ

恋の力を出ししながら  
いつか近い君と見つめよう  
起承転結の結をひとつ  
終わらない恋にしてしまおうか

語り合えない曲になつたなら  
その曲をうりすりと  
紫に染めてしまえばいいのだから  
ひまじま こんなふうに

君はどこで なにしてるんだろう  
白い光 太陽眺めて

君はだれと なにしてるんだろう  
深い瞳 見つめたいだけ

近くないとこりで

無音の唄は言う  
きつと会える 一緒にいられる  
あした あさつて 雪が降る頃に

白い光 太陽にさえ  
怖いものは きっとあるんだろ

深い 深い だれかの瞳で  
僕は捜す どこかにいる君

創る 創る 激しい無音を  
僕と君と どこかのだれかに

あした あした  
音のない唄を  
どこかのだれかの 僕と君に  
白い光は やがて沈む

あした あした  
近くない瞳

どこにでもある 想いのもとへ  
白い光は やがて昇る

## 普通と不通

君に会いたい  
ただそれだけなのに  
きつと会えると思つてゐるけど  
なんだか不安なんだ  
君が会ってくれないんじやないのかつて  
僕つて  
もしかして嫌われてるんじやないのかつて  
それとも  
どうでもいいんじやないのかつて  
君に会いたいのに

君に会いたい  
夜行バスの予約は  
乗る日の一ヶ月前からだそうで  
まだ日時も決まってなくて  
それは僕ひとりで決めていいものではなくて  
もしかしたらそのせいです  
君と会えなくなるかもしれなくて  
でもはやく決めないと  
結局おんなじことで  
普通のことで  
会いたいんだつてこと

君に会いたい  
このままじや  
君はずつとずつと

不通の世界に入り浸つて  
そんなの自分の勝手なのに  
なんでそれを嘆いたりするのか  
でも分からなくてなんだっていいから  
君に会いたい

君に会いたい

## 落款と楽観

押印の必要はない

だつて僕は作者というよりも

カラオケで唄を歌う 消費者なのだから

そう楽観的にならなくとも

現実が逃げていったりはしないから

たまには羽を伸ばして

カラオケにでも行つて 悲觀の底に行けばいいのに

でもそういうわけにもいかなくて

カラオケには行かないと ずっと前に決めたから  
でもそれも あのとき簡単に崩れてしまつたけど  
あれは例外ということで やりなおし

落款の必然はない

だつて僕はなにものでもなく

歌が物凄く下手な 僕なのだから

そう楽観的にならなくとも

夢が消えることはいくらでもあるから  
たまには羽を引っ込めて

誰もいないところで 嘩うといこう

## 月光と激高

月の光が届かない夜も  
どこかに月がいること願つて  
ひとりひとりで空 眺めてたら  
あ、流れ星  
そんな夜が欲しい

流れ星とか言つてる前に  
星が見えない そんなこの土地は  
ネオン輝く 空 明るくして  
僕も君も 少しは似ているね  
だつてだつて 場所は全く違うのに

月の光は見えるのだけど  
星の光が見えないからと  
月に対しても激高するのは  
ちょっとおかしいなって

知らない君が知りたいよ  
月に刻んだ僕の名前を  
知らない君を知りたいよ  
月光はネオンと劣らず  
どちらにしたって光だけど  
激高は場違いだから

ここもそこも  
星が流れたりしないのなら

あ 今気付いたけど  
時が動いたとき 月が流れなかつたのは  
流れ星が ここにもそこにも  
激高せずとも なかつたからなんだね

だから僕たちは

## 消暑と証書

恋の証書があつたなら

僕の気持ちを確かめながら

君の気持ちを知られるのに

でもそれは

つまり絶望の種というべきか

そもそも君に

恋することもできなかつたんじゃないのかな

冬が近くなつてきた

でも僕は暑さをしのいで  
なぜ暑さなのかは

僕の中の

完全に間違つてゐる方程式が表してゐるから  
ここでは割愛ということです

恋の証書がなくてよかつた  
心の証書がなくてよかつた

暑さをしのいで今日も僕は  
君を想つて

君の心が見えないからこそ　君を想つて

サインはしないよ

印

立派なことをした覚えはないのに  
評価されてしまうつていうのは  
実は結構 苦痛になつてて

自分が頑張つてることは  
ただの趣味だと看做されて  
僕が一生懸命になつていることを  
周りは 受験の邪魔だと言つんだ

だけどあのとき 君は  
僕の一生懸命を分かつてくれて  
自分もそうなんだつてこと  
似てないけど同じなんだつて  
教えてくれた

僕には仲間がいなかつた  
友達はたくさんいるけど  
同じことに一生懸命になつている仲間が  
僕には全くいなかつたんだ

だけど君にはたくさん  
いっぱい いっぱいの仲間がいて  
その中で切磋琢磨して  
楽しそうに苦しそうに  
一生懸命だつたんだ

僕も君も 勇気付けられて  
こんな人がいるんだって  
お互い刺激し合つて

立派なことした覚えはないけど  
周りがそんなに期待してくれるんなら  
もつと頑張ればいいんだって  
厳しいけど現実と向き合つんだ

受験戦争に不平を言つんじゃないなくて  
ぎこちない自分を叱り付けて  
それでもつと頑張つて  
倒れても倒れるだけだから  
一生懸命になろつ

答えはそこにはないけれど  
生まれながらのその意味を  
立派なことはしてないけれど  
まわりは祝福してくれるから

僕は君と祝福しよう

生まれる前から決まってなんかなくて  
生まれる後になつてやつと決まったわけでもなくて  
これは僕と君が決めた  
一生懸命の物語なのだから

一生懸命にしてたんならば  
あつけなく夢が終わつたりしないから  
徐々に 徐々に追いつけなくなつても  
それでも頑張れるのだから

さあ 生まれながらのその意味を  
立派なことだと褒めてあげて  
僕は行く  
きっと頑張れるのだから

ラインの上に君がいて  
僕みたいな人が  
君を連れていってもいいのかつて  
悩んで悩んで  
まだ悩んでるけど

どこまでも続く直線の上に  
君は待っているように  
でも動いていて

そんな屁理屈言つ前に  
どちらになるかの瀬戸際に  
線のこっち側なら  
線のそっち側なら

これから遠くまで行くのに  
線を伝つたほうが乐じやないかい?  
そう逃げ道があるにはあるけど

遠くに行くにしても  
近くに行くにしても  
線がないといけないのかい?

でもね 決めても決めても  
まだ決めたりないのでから

まざ  
手をつなごう

## 無煙と無縁

” There's no smoke without fire .

僕の好きな言葉

英語の辞書の カバーの一句

日本語でもこれと同義のものはあるけれど  
僕が好きなのは カバーにあつたこの句なんだ

” There's no smoke without fire .

星がなくても光はあるのに  
無煙のそこには  
燃え上がる熱情なんてなかつた  
無縁の夜空

” There's no smoke without fire .

星と星とのつながりが  
見えないなぜなら煙はたたぬ  
無縁を嘆いたりしないで  
火のないところに星はあるのか

” There's no smoke without fire .

” There's no smoke without fire .

恋して火傷するくらいなら

恋して煙吸つて死んでしまいたい

無縁の話

" There's no smoke

without fire.

## 履行と利巧

利巧な君に言いたいよ  
君が好き ただそれだけ  
なんでかな 君の夢 見ると  
ただそれだけで  
好きの再確認できるんだ

履行する

きつと決断を果たす僕は  
その後になにをしたらいのか  
そうじゃなくて  
ねえ 君のことが

ちょっと期待して絶望して唄つて  
君は利巧だから ただそれだけで  
なんにも分からなくなるのだけど  
ただそれだけでは  
諦められるわけなくて

履行する

時は勝手に進んでるし  
夢に勝手に現れるけど  
きつとその向こうには  
笑ってる君のその顔が

言つよ 言うんだよ

いくら思考を巡らせても分からない

だつたらアドリブでいいんでしょう  
この唄だつて大半アドリブなのだから  
それくらいできるでしょう

履行する

どうせ なにもできない この僕の  
どこを好きになるつていうのか  
わけがわかんないけど

正常値が常軌を逸してたりするよう<sup>元</sup>  
碌々から離れて生活しても  
そしたら平凡な毎日が恋しくなつて  
結局 陸々 無意味になるほど

だったらなおのこと

無意味に生きてしまえばいいのかもと  
意味を見つけてしまうから しんどいわけで  
君を好きになつた意味 理由 目的 要素  
そんなの全部ゴミ箱に捨てちゃって

そしたらなぜだか碌々 残つて

もうなにも考えずこ

君としつかり向き合つて

君を僕の時間に空間に

引き込んで離さないで抱きしめちやえぱいいんだ

それが 陸々 僕の勘違いでも

勘違いもしないほど 考えなければいいじゃないか



## 節奏と節操

旋律の狭間  
節奏の調子  
君の節操を

主義を持ち続けるのは難しいけど  
主義を持たないことも難しい  
主義を知らないってのは異常なことで  
主義を知ってるってことも尋常じゃない

節操を一度も崩さないで生きるのは  
ほぼ不可能なことであつて  
誰にだって幼少時代が  
誰にだって青春というものが  
あるはずなんだから  
生きてさえいれば

人生の節奏を  
聴衆なんて皆無であるのに  
それでも楽器を弾いて  
誰かの用意に指を立てるんだ

笑われたら笑い返す  
泣かれたら笑い返す  
なにしててもそんなことしてたら  
嫌われるよって 誰かに言われても  
笑つて堪えたら

ホントに嫌われたみたいに

この手が節奏を作り上げるのなら  
唄の力を信じて僕は  
君の節操を崩してあげる  
ザ テロリスト

煙が無いなら火を焚こう  
縁がないなら会いに行く  
それだけで別になんともないわけで  
だつたら早く そして速く  
君に会いに行けばいいだけの話で  
何度何度も 嘩つてきても  
おんなじにはならなくて

履行とかしなくても  
利巧なら気付いてくれるから  
気付いてもらえないのなら  
君はたぶんバカだから  
だつたら僕が  
教えてあげればいいだけで  
教えてあげるよ会つたとき  
頌徳そのものを褒め称えて  
本来の徳を置いてけぼりにしたならば  
ごめんって一言だけ言つて  
誤解には慎重に厳重に注意して確かめて  
生得だからと開き直つて  
抱きしめればいい

人生の旋律

節奏の人生

君の人生に

さあ今日も唄つて いるよ

会えるのを願つて

不十分な資料と共に

それは夜空の

なんと言えばいいか分からぬいくらい

月光の節操を

ずつと照らし続けるという節操を

崩してしまえばいいんだけど

そしたら大変 激高しちゃつて

異色の地にいるわけではなくて

月の光はどこまでも 同じ色

つていうわけでも実はなくて

依囑したいんなら太陽がいるけど

夜の太陽は 嫌われるよ

主義を持ち続けてもいい

主義を持たなくてもいい

主義を知らなくてもいい

主義を知り続けてもいい

もうなにもかも包括して

唄を唄として世に出して

漆黒と純白は消えたけど

それを混ぜても灰色にはならないのだけど

難しいことが好きならば

夜にだつて太陽はいるから  
会えなくたつて君はいるから

暑さをしのぐことを消暑といつけれど  
そんな中でも 暑さをしのがないといけないくらい  
生きないとやつてらんないって分かってて  
証書にサインをしなくとも  
証書を持たないといけないのは  
もしかしたらそこに  
君がいるのかもしねりから

僭上が成功の道になるかもしねりないし  
その逆だつてたくさんある

つまりそれは線上で  
どちらにもいける状態

もう一度始めて  
前から始まつてたことなんだから  
端から見るとなんでもなくて  
恋には途切れが必要で  
途切れには一途が必然で  
再会できるように再開したんじゃなくて  
君が好きだから 噎つてるだけで  
なにを言つても聞こえないくらい離れているから  
だつたらなにを言つてもバレないからって  
どこの犯罪者だよつて訊かれてても  
唄えばいいだけで

落款しなくても楽観的になれるよ  
だなんて知つてゐからもういいよ

知つてることをまた言われるのは  
体に心に堪えるものがあるよう  
これが知り続けるつていうもので  
ホントに難しいんだって分かつて

普通にしてても常軌を逸してたりして  
自分にとつては正常値なのに  
平常であるのなんで  
それは自分が不通だからで  
でもそれもいいのかもしれないって  
なんどもなんども知つたから

君に会いに行くよ  
場合によつては搜索するよ  
太陽の光も月の光も人工の光も  
いやいや もしかしたら太陽も月も  
もしかしたら人工かもしれないよ  
確かめる術がないんじやなくて  
これは創作の話だから

主義を持ち続けないでいよう  
主義を持たないことなんてないようにしてよう  
主義を知らないなんて言わないようにしてよう  
主義を知り続けないでいよう

節操が作り上げる節奏は  
耳に心地よくとも悪くとも  
それが唄であるのだから

異色だつて構わない

依囑だつてへっちゃらさ

君がどんなにおかしな人でも  
君が僕に押し付けたりしても

全部全部抱きしめて

アピールのつもりじゃないけれど

君に会うために　君に会いたくなつて  
君が好きになつた

異色だから好きなんだ

依囑だつて大好きだ

君みたいな人に初めて出会つた

僕みたいな普通を装つた異色でも

気付いたか気付かなかつたではなくてだから  
僕だつてもしかしたら知らないのかもしれない  
君が誰かの依囑だつてこと

だから君に

- 僕と君 +

僕と君の名前

どちらかの名前の  
一文字目と二文字目を入れ替えて  
それをローマ字表記にしてみたら  
不思議なことに とてもよく似ているんだ

違うのはたつたの一文字

“ *gg* ” がひとつ 僕のほうが多いだけなんだ

±  
*gg*

名前は違うのに  
人は違うのに  
読み方が同じになるだなんて  
不思議だね

読み方が同じでも

それぞれ異なる “ 過去 ” と “ 今 ” と “ 未来 ” があつて  
もしかしたら “ 意味 ” もあって  
その違いが “ *gg* ” に込められてるとは思えないけど

±  
*gg*

僕と君の名前

- 僕と君 + (後書き)

"LYCtP · S±  
"gg  
in  
November  
is  
end.  
.

ending - introduction

Long time no see Long time  
o see おひさしふりです  
ずいぶんと待ちわびていましたよ 首を暖くして  
貴方が 冬 おひさしふりです

それは寒くなることではなく  
それは雪が降ることでもなく  
それは君に会えることでもなく

Long time no see おひさしふりです

Every time no see Every time  
no see はじめまして  
いつかお越しになると信じていました 羽を縮籠めて  
貴方が 冬 はじめまして

これは去年の冬様ではなくて  
これは一昨年の冬様でもなくて  
これは君に会えることなのですから

Every time no see はじめまして

冬が 始まります

good winter, at winter

冬がやってきたから  
森の風に誘われて  
木陰の踏むワルツを  
ほのかに飾つてみせようか

森も林も木も

嵐も風も 君の白い息も  
冬の舞台で ワルツを踊る

昔から翳つていた木の下に  
冷たい白が降り積もつても  
陰はその上に乗りかかって  
それでも白くなつた土台を

冬がやってきたから

僕の唄に導かれて  
暖房をつけたクラシックを  
また冬に流そつか

僕も僕も僕も

詩も唄も 君への恋も  
冬の舞台で クラシックを奏でる

昔から色々と燃やしてきた暖炉に  
冷たい水を注ぎ零したら  
炎は弱まり寒くなり

それでも冬の家中を

冬がやってきたから

### 架空の雪の話

どうせ降りはしないだろうナビ  
振ってくれるのなら  
恋の成就と共に  
雪だるまを作りたい

あんなことが起ころるなんて  
雪でも降るかもしね  
それでいいから どうか 僕に

### 架空の雪の話

振ったとしてもここのは  
雪だるまができるほどの量じゃなくて  
だつたら足りない雪の分  
なにかで補えばいいのかも

そう思った途端に

雪の代わりと言わんばかりの  
それでいいから どうか 僕に

### 架空の雪の話

花できた雪だるまは  
溶けることなく 微笑んでいて

僕にも君にも 微笑んでいて  
だけど

そう思えたときには  
もう遅くて僕は  
たくさんのお花を犠牲にしたことには

架空の花の話

憂<sup>うれ</sup>しいな

触れた手は冷たくて

温めようにも 僕も冷たくて

いつの日か 月に行こう

一粒というには大きすぎる星を  
照らすよに 照らされるように  
冷たい体を 光で包んで

憂<sup>うれ</sup>しいな

空が違つても 月が偽物でも  
会いに行くにも 音沙汰なくて

いつの日か 冷たくなるから  
みんなそのときは  
月に照らされた星になれ

なにを女々しく憂<sup>うれ</sup>んでるの

どうせこうなんだつてことは分かつていたし  
それでも月が見えてしまうから  
連絡が途絶えて2週間経つたけど  
それでも僕は

いつの日か

僕はそう いつの日か

あのころよりも  
大きく離れているような気がするのは  
実際に遠く離れているから

実際に会つて話すのではなくて  
最近の機器で離すんだから  
話せない 離れたくないのに

「また会おう」って言つたのは僕のほうで  
君は？あのときの君は  
どうしても分からなくて  
もう何ヶ月も前のことになつていて  
もう何ヶ月も会つていないことに今更気付いて  
よく今まで耐えてこれたねって  
自分を慰めようにも  
いつのまにか責め立てていて

なんで離れているの  
なんで話せないの  
どうせ僕なんか あのころからずっと  
「また会おう」っていふのは  
もう

自分がことが大っ嫌い  
そんな中でも君のこと好きになれた  
それだけ？ それだけだった？

いやだ話せない

離れたくない

たとえば

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3540p/>

いつかの林檎の木の下で

2011年12月5日21時52分発行